

実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

▼全学共通科目

授業科目の名称	担当教員	実務経験の内容および実務経験にもとづく授業内容等
共生人間論Ⅰ（ブッダと法然）	南 清隆	浄土宗教師(僧侶)として、所属寺院の寺院運営に関わる諸事業・儀礼に参画。現代社会における宗教の存在意義と、現代人の宗教に対する理解を深めるための予備知識として実務経験を活かしている。
共生人間論Ⅱ	南 清隆	浄土宗教師(僧侶)として、所属寺院の寺院運営に関わる諸事業・儀礼に参画。現代社会における宗教の存在意義と、現代人の宗教に対する理解を深めるための予備知識として実務経験を活かしている。
共生人間論実習	南 清隆	浄土宗教師(僧侶)として、所属寺院と関連する社会福祉施設等の運営に参画。その折の経験が、実習に際して、実習生へのアドバイス等に活かされている。
自然環境と共生	杉山 範子	ファシリテーションのスキルを用い、グループワークの時間を設ける。
生物多様性と共生	横山 陽二	広告会社として、2010年に開催名古屋で開催されたCOP10イベントやメディア企画のプロデュースに関わり、多くの企業の生物多様性に関するコンサルティング、講演を行うなど、実際に生物多様性をテーマとしたビジネスに従事した経験を有する。
地球と災害	浅井 孝一	学校現場(小学校・中学校・高校・大学)で地学教育・防災教育に長く携わってきた教員がその経験を活かして、地震災害・火山災害・気象災害を時間的空間的な広がりの中で捉えさせたり、防災・減災について考えさせたりする授業を行う。
暮らしと経済	渡邊 潤爾	高専教員の経験に基づき社会人生活における経済的事象を経済学の知識に基づいて講義する。
社会福祉と共生	島田 肇	私は、社会福祉施設の現場で仕事をしてきました(最重度の肢体障がい者の方達が生活を送る生活施設―身体障害者療護施設やアルコール依存症者の社会的リハビリテーション施設―救護施設)。そうした経験が社会福祉を考える土台になっています。現場を重視する姿勢は、社会福祉の場合、とても重要だと考えています。現場の目線で社会福祉を捉える授業を行って行きた
市民社会と共生	西淵 茂男	教育行政や教育委員会委員、国立大学の理事経験を生かして、許す限り多彩なゲストティーチャーを講義に招き、政治のダイナリズムを感じさせ、現実的で具体的な理解に導く。

実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

▼全学共通科目

授業科目の名称	担当教員	実務経験の内容および実務経験にもとづく授業内容等
国際事情と共生	山本 伸	『中日新聞』特派員として世界各地の最前線で実務経験のある講師陣が毎回該当する。
憲法と基本権	安田 貞之	行政職員及び子どもの権利擁護活動の経験を活かして、人権思想や法制度に関して実践的な解説をする。
社会生活と法	山崎 拓哉	現在、弁護士として日常的な法律問題について解決をしています。弁護士として実際に解決をした事例をもとに、講義を行います。
地域社会と共生A	横山 陽二	広告会社勤務時代に、菰野町において世界と日本の学生に自然体験をさせて、その魅力を発表させた経験を有しているため、学生に魅力の発見から企画案そしてプレゼンテーションまでを指導することができる。
地域社会と共生B	西淵 茂男	公立学校教員や教育委員会指導主事の経験を活かし、小学校との円滑な交流を図るようにする。
日本文化(書道)	長谷川 鸞卿	書道展審査・出品、書道教室講師など、書家としての活動経験をもとに、日常の暮らしの中で役立つ実用書道を指導する。
日本文化(陶芸)	加藤 令吉	陶芸家として日展での活動や個展の開催をしている。その作陶経験をもとにやきものの工程の説明と作陶指導を行う。
日本文化(華道)	石田 巳賀	華道家元としての作品の制作法・展示法、またいける所作を見せる花手前やメディア出演など様々な自身の活動経験を活かし、いけばなの基本のかたちから実践的な花の飾り方について個性を伸ばす指導する。
日本語表現法A(音声)	小倉 理恵	フリーアナウンサーとしての実務経験をいかした講義と実習

実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

▼全学共通科目

授業科目の名称	担当教員	実務経験の内容および実務経験にもとづく授業内容等
スポーツB（サッカー）	鈴木 正幸	小中学校教諭、ならびに、小中学校サッカー部顧問の経験に基づいて、サッカー競技に必須の個人技能やチーム戦術の基礎を実践的に指導する。また、サッカー審判員やサッカー審判指導者としての経験に基づいて、サッカー競技の特質やルール精神、ならびに、リスペクト精神の涵養についても指導を展開する。
スポーツC（エアロビクス）	伊藤 理香 横井 純子	健康運動指導士として学校および運動型健康増進施設にて勤務した経験から、対象者に応じた技術の指導方法を話す。
スポーツC（アクアビクス）	矢野 真弓 山下 純慧	フィットネスジム、公共の市民プールでの指導、各種アクアビクスのセミナー講師、海外での研修講師の経験をもとに、水泳およびアクアビクスの実習指導を行う。高齢者介護施設での水治療法の紹介、社員研修、治療実施などを提供。スタンス理論・レッシュ理論など、身体の特性に合った使い方を学び、動きながら無理なく身体を整えていく方法を実践していく
キャリアデザインⅠ	上本 裕子 金指 朋代 岡本 秀徳	キャリアコンサルタントとしての実務経験をもとに、自己理解を深めることや自己実現に向けた考え方をお伝えします。
キャリアデザインⅡ	上本 裕子 金指 朋代 岡本 秀徳	キャリアコンサルタントとしての実務経験をもとに、自己理解を深めることや自己実現に向けた考え方をお伝えします。

▼全学共通科目

授業科目の名称	担当教員	実務経験の内容および実務経験にもとづく授業内容等
共生人間論Ⅰ（ブッダと法然）	南 清隆／近藤辰巳／齋藤 蒙光	浄土宗教師（僧侶）として、所属寺院の寺院運営に関わる諸事業・儀礼に参画。現代社会における宗教の存在意義と、現代人の宗教に対する理解を深めるための予備知識として実務経験を活かしている。
共生人間論Ⅱ	南 清隆／近藤辰巳／齋藤 蒙光	浄土宗教師（僧侶）として、所属寺院の寺院運営に関わる諸事業・儀礼に参画。現代社会における宗教の存在意義と、現代人の宗教に対する理解を深めるための予備知識として実務経験を活かしている。
暮らしと経済	長谷 理恵子	会計事務所において、多くの企業にコンサルティング業務を行った経験を活かして、現実の「暮らし」に即した日本経済の現状等を講義する。
憲法と基本権	伊藤 健治	行政職員及び子どもの権利擁護活動の経験を活かして、人権思想や法制度に関して実践的な解説をする。
憲法と基本権	田口 大介	弁護士としての活動経験を活かして、人権思想や法制度に関して実践的な解説をする。
国際事情と共生	山本 伸	『中日新聞』特派員として世界各地の最前線で実務経験のある講師陣が毎回該当する。
自然環境と共生	杉山 範子	ファシリテーションのスキルを用い、グループワークの時間を設ける。
社会生活と法	山崎 拓哉	現在、弁護士として日常的な法律問題について解決をしています。弁護士として実際に解決をした事例をもとに、講義を行います。
社会福祉と共生	早野 禎二	私は、社会福祉施設の現場で仕事をしてきました（最重度の肢体障がい者の方達が生活を送る生活施設ー身体障害者療護施設やアルコール依存症者の社会的リハビリテーション施設ー救護施設）。そうした経験が社会福祉を考える土台になっています。現場を重視する姿勢は、社会福祉の場合、とても重要だと考えています。現場の目線で社会福祉を捉える授業を行って行きたいと考えています。
市民社会と共生	西淵 茂男	教育行政や教育委員会委員、国立大学の理事経験を生かして、許す限り多彩なゲストティーチャーを講義に招き、政治のダイナリズムを感じさせ、現実的で具体的な理解に導く。

▼全学共通科目

授業科目の名称	担当教員	実務経験の内容および実務経験にもとづく授業内容等
生物多様性と共生	横山 陽二	①生物多様性広告会社として、2010年に開催名古屋で開催されたCOP10イベントやメディア企画のプロデュースに関わり、多くの企業の生物多様性に関するコンサルティング、講演を行うなど、実際に生物多様性をテーマとしたビジネスに従事した経験を有する。そのため、リアルな体験と人的ネットワークを活かしたライブな講義を行うことが可能。②共生東海学園大学の「共生」に関するフォーラムを企画・プロデュースしてきたので、出演者の東海学園OB黒川紀章氏、安井義博氏、梅原猛氏、海部俊樹氏の「共生」に関する考え方や実践について現場で感じてきた経験を有する。この東海学園の「共生」実践者の先輩方について学生に伝える責務があるので、第1回の授業では東海学園の先輩方々の「共生」実践について講義を行う。なお、松原武久学長の藤前干潟の埋め立て中止やその後の名古屋市環境行政についても紹介する。③SDGsなごや環境大学実行委員としてSDGsに積極的に関わると同時に、顧問先企業の活動においてもSDGs実践を行っていることから、全体の講義を通してSDGsについても学生に指導することが可能である。
地球と災害	浅井 孝一	学校現場(小学校・中学校・高校・大学)で地学教育・防災教育に長く携わってきた教員がその経験を活かして、地震災害・火山災害・気象災害を時間的空間的な広がりの中で捉えさせたり、防災・減災について考えさせたりする授業を行う。
中国語Ⅰ	吉田 仁	企業にて中国語翻訳・通関書類の作成に従事し、中国事情・中国語(会話)を教える。
中国語Ⅱ	吉田 仁	企業にて中国語翻訳・通関書類の作成に従事し、中国事情・中国語(会話)を教える。
日本語表現法A(音声)	北出 真紀恵／ 小倉 理恵	フリーアナウンサーとしての実務経験をいかした講義と実習
日本の文学	中川 智寛	担当教員は、中学・高校・高専・大学などでの授業経験がある為、適宜、その経験を織り交ぜた講義を行う。
日本文化(華道)	石田 巳賀	華道家元としての作品の制作法・展示法、またいける所作を見せる花手前やメディア出演など様々な自身の活動経験を活かし、いけばなの基本のかたちから実践的な花の飾り方について個性を伸ばす指導する。
日本文化(書道)	長谷川 鸞卿	書道展審査・出品、書道教室講師など、書家としての活動経験をもとに、日常の暮らしの中で役立つ実用書道を指導する。

実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

▼経営学部経営学科

授業科目の名称	担当教員	実務経験の内容および実務経験にもとづく授業内容等
経営管理論	米本 倉基	講師は、元銀行系シンクタンクの経営コンサルタントであり、その経験を踏まえ、各テーマでの実践的な事例を示して解説する。
マーケティングリサーチ	成田 互	教員の広告代理店での実務経験を活かして、広告戦略におけるマーケティングリサーチの理論と実践的なアプローチに重点を置く。
会計原理	古賀 智敏	会計専門家として企業等での実務経験をもとに、経営者の不正問題などについて話をする。
財務会計論	古賀 智敏	会計専門家として会計事務所での会計・監査の研修実務経験をもとに、適宜、現代の会計問題をやさしく解説する。
ミクロ経済学Ⅰ	渡邊 潤爾	高専にて経済学を講義し、租税教室を開催した経験を活かし、社会人生活における経済学的知識の活用方法を講義する。
ミクロ経済学Ⅱ	渡邊 潤爾	高専教員としての社会人経験を基に、日常における経済事象をミクロ経済学の理論と実証に基づいて講義する。
マクロ経済学Ⅰ	黄 圭燦	生命保険会社に勤めた経験から、具体的な事例を紹介しながら授業を進めることを試みる。
民法Ⅰ（総則・物権）	河合 正二	民間企業での法務・営業経験を活かし、抵当権等の担保物権分野、保証・債権譲渡・相殺等の債権法分野等、民法に関わる内容について、実務における活用事例を示しつつ講義している。
民法Ⅱ（債権）	河合 正二	民間企業での法務・営業経験を活かし、抵当権等の担保物権分野、保証・債権譲渡・相殺等の債権法分野等、民法に関わる内容について、実務における活用事例を示しつつ講義している。

実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

▼経営学部経営学科

授業科目の名称	担当教員	実務経験の内容および実務経験にもとづく授業内容等
会社法	河合 正二	民間企業での法務・営業経験を活かし、株主総会や取締役会の運営、株主代表訴訟への対応、役員の会社及び従業員との関係等、会社法に関わる内容について、実務における具体的運営・対応方法、留意点等を示しつつ講義している。
経営史	今給黎 佳菜	企業のアーカイブズ・アドバイザーとして、企業資料の保存・整理、社史編纂に携わった経験から、経営史研究の基礎となるビジネス・アーカイブズの意義や課題について解説する。
人的資源管理論	南雲 智映	シンクタンクでの調査・研究経験を活かし、人事制度やそれにかかわる法制度、労使関係等、人的資源管理にかかわる内容について、アンケート調査や事例調査の実例を示しつつ講義する。
組織行動論	南雲 智映	シンクタンクでの調査・研究経験を生かし、モチベーション、組織コミットメント、メンタルヘルス等、組織行動論に関わる内容について、アンケート調査や事例調査の実例を示しつつ講義する。
生産システム論	可児 正勝	自動車部品の製品開発・設計部門での勤務経験から、製品開発～生産～販売までの一連のもののづくりについて実務経験談を交えながら講義する。
経営情報論	池田 佳代	メーカーおよびベンチャー企業での実務経験を元に、企業経営における情報通信技術の現状と課題を現実企業の事例を交えながらディスカッションする。
経営情報システム論	池田 佳代	メーカーおよびベンチャー企業での実務経験を元に、実際に企業で使用されて経営システムの事例を提示することで理解の促進を図る。
消費者問題	小田 奈緒美	高等学校での講師経験に基づいて、学生の実態に即した対応の方法や、授業に関する具体的な技術指導を行う。
ビジネスデータ分析	池田 佳代	メーカーおよびベンチャー企業での実務経験を元に、実際に企業で働く際に必要なスキルを実践的に身につけることを重視した授業を行う。

実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

▼経営学部経営学科

授業科目の名称	担当教員	実務経験の内容および実務経験にもとづく授業内容等
広告論	成田 亙	広告代理店での実務経験における実際のケースを紹介しながら授業を行う。広告に関連して活躍するゲストを講師に招いてディスカッションする機会を設ける。
デジタルマーケティング	成田 亙	教員が広告代理店における実務で手掛けたデジタル広告、SNS、ECなどの事例も紹介しながら授業を行う。
会計学講義Ⅰ（国際会計論）	古賀 智敏	海外での会計・監査実務経験を活かして、適宜、会計・監査の実践を平易に解説する。
会計学講義Ⅱ（統合報告／知的資産会計）	古賀 智敏	中小企業に対する事業性評価の指導経験を活かして、知的資産経営とイノベーションの事例を解説する。
財政学	渡邊 潤爾	高専教員における講義と租税教室の運営の経験に基づき、社会人生活と政府財政の関連を経済学の理論と実証に基づいて講義する。
金融機関論	黄 圭燦	生命保険会社で金融機関の基礎的な事務内容を取得したことから、理論的な金融論の内容に実務的なことも例として挙げながら講義している。
金融論	黄 圭燦	生命保険会社に勤めた経験から、具体的な事例を紹介しながら授業を進めることを試みる。
証券論	奥田 真之	銀行の証券部門での経験に基づいて、証券の理論のみならず、証券取引の実態について具体的事例を挙げながら解説する。
税法Ⅱ	井出 裕子	税理士として会計事務所を開業。実務経験をもとに税法の基礎知識を深めるように授業を進めます。

実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

▼経営学部経営学科

授業科目の名称	担当教員	実務経験の内容および実務経験にもとづく授業内容等
労働法	犬飼 裕行	労働法が、現実社会でどのように運用され、実現されているか、実務上の観点をふまえ、社会に出た際、役に立つ労働法の知識が身につけられるような講義を目指します。
ビジネスベーシックⅠ	米本 倉基	講師は、元銀行系シンクタンクの経営コンサルタントであり、その経験を踏まえ、ビジネスシーンで必要な問題解決スキルの実践的な方法を示す。
ビジネスベーシックⅡ	米本 倉基	講師は、元銀行系シンクタンクの経営コンサルタントであり、その経験を踏まえ、ビジネスシーンで必要な問題解決スキルの実践的な方法を示す。
経営診断講座Ⅱ	藤井 健太郎	講義内で取り上げるストーリー戦略・マーケティング・リーダーシップ・会話術・交渉術などは、講師がコンサルタントとして実際に使用しているものであり、理論だけでない実践的な講義となります。
経営診断講座Ⅳ	藤井 健太郎	講義内で取り上げるSDGsやCSV経営は、講師がコンサルタントとして実際に使用しているものであり、理論だけでない実践的な講義となります。
経営診断講座Ⅵ	藤井 健太郎	講義内で取り上げるフレームワークやストーリー戦略などは、講師がコンサルタントとして実際に使用しているものであり、理論だけでない実践的な講義となります。
課題探究B（商法総則）	河合 正二	民間企業での法務・営業経験を活かし、商取引に関する法規制・法整備について、実務における具体的な対応方法、留意点等を示しつつ、講義を行っていく。
課題探究C（金融業務）	大橋 宏	金融機関の職員であることから、実際の業務について具体的に解説するとともに、現在の金融機関が直面している経営課題や将来の金融機関の状況並びに環境変化を踏まえて、どのような知識・スキルを持った人材を求めているのかを授業で話します。
課題探究C（防災・防火管理）	春谷 明彦	中核市での消防士及び、消防署長の実務経験を活かし、事例や、実務上の留意点などを織り交ぜた講義を実施する。

実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

▼経営学部経営学科

授業科目の名称	担当教員	実務経験の内容および実務経験にもとづく授業内容等
課題探究D（会社法上級）	河合 正二	民間企業での法務・営業経験を活かし、株主総会や取締役会の運営、株主代表訴訟への対応、役員の会社及び従業員との関係等、会社法に関わる内容について、実務における具体的運営・対応方法、留意点等を示しつつ講義していく。
会計セミナーⅠ	片桐 俊男	高等学校で行っていた検定取得指導の経験を活かして学生一人一人を支援する。
会計セミナーⅡ	片桐 俊男	高等学校で行っていた検定取得指導の経験を活かして学生一人一人を支援する。
会計セミナーⅢ	片桐 俊男	高等学校で行っていた検定取得指導の経験を活かして学生一人一人を支援する。
会計セミナーⅣ	片桐 俊男	高等学校で行っていた検定取得指導の経験を活かして学生一人一人を支援する。
金融セミナーⅠ	伊藤 純一	ファイナンシャルプランナー、行政書士、中小企業診断士事務所を開設しており、様々な顧客との相談業務をやっている。特にライフプランの設計については、顧客との実務を通じてテキストでは学ぶことができないエピソードを交えた講義を取り入れていく。受講生は社会人経験がないことを考慮して、できるかぎり実際の社会生活をイメージしてもらうように心がける。
金融セミナーⅡ	伊藤 純一	地域の金融機関に勤務していた経験を活かして、金融の基本的な仕組みについて実例を含めながら理解を促す講義を心がける。実務面では、ファイナンシャルプランナーとして多数の顧客に接しているため、金融商品との付き合い方についても適宜紹介していく。また金融の業界は激変している。特に金融とIT技術の結びつきによって新たな金融ビジネスモデルが出てくると思わ
情報ネットワーク演習	池田 佳代	メーカーおよびベンチャー企業での実務経験を元に、実際に企業で働く際に必要なスキルを実践的に身につけることを重視した授業を行う。
トレーニング科学	内藤 法永	幾多のトレーニングや健康に関わる情報の中で、揺るぎない基礎知識の獲得とヒトの適応能力の可能性を知ることができるようになる。才能や遺伝のせいにする前に、トレーニングや休養、栄養の有効性を知ること、行動によって自分はいくらでも変えられることを知る。

実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

▼経営学部経営学科

授業科目の名称	担当教員	実務経験の内容および実務経験にもとづく授業内容等
トレーニング実習	春谷 明彦	中核市での消防士及び、消防署長の経験を活かし、面接現場の実態に即した、実践的な講義を行う。
地誌	片岡 晃	歴史博物館での勤務経験を基に、地域の特色を歴史・文化の影響という視点から、より深く考察できるよう指導する。
法律学(国際法を含む)	河合 正二	28年間勤務した民間企業での経験(営業・法務)を活かし、初めて法律を学ぶ受講者に、なぜ法律が必要か、法規制がどのような形で個人に及んでいるのかを、様々な具体例を通じて講義していく。
自然地理学	片岡 晃	歴史博物館に勤務している経験を活かし、人々が自然環境に適応してきた過去の事例を紹介することにより、人々の生活と自然環境の関わりについて興味を持って考察できるよう工夫する。
人文地理学	片岡 晃	歴史博物館に勤務している経験を活かし、集落の形成や地名等、人々の営みの地域的な差異や共通性について具体的な事案を基に考えさせる授業を行う。
教職概論	清水 克博	小学校教諭、管理職及び教育委員会職員として教育現場に携わってきた実務経験に基づき、教育のあるべき姿の追及や児童生徒を取り巻く教育諸問題の解決について、実践的理論を教授する。
教育制度論	伊藤 健治	行政職員及び子どもの権利擁護活動の経験を活かし、政策形成・制度運営について実践的に解説する。
教育心理学	龍 祐吉	小学校教諭として児童や教育実習生への指導経験から、子どもの行動理解と対応の実践を教育心理学に基づき示し実践力に結び付けている。
特別支援教育	飯塚 一裕	担当教員の経験(学校コンサルテーション)に基づき、教育現場の事例紹介を行う。

実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

▼経営学部経営学科

授業科目の名称	担当教員	実務経験の内容および実務経験にもとづく授業内容等
教育課程論	水野 正朗	学校教員(学校運営委員、教科主任、教務担当)として勤務校の教育課程編成とその修正に携わった経験が、科目の指導に生かされている。
道徳理論と指導法	佐藤 佳子	学校現場における道徳教育の推進、道徳指導案の執筆、道徳教科書の執筆等の経験を生かし、学習指導要領を基に「道徳教育」の意義・「特別の教科 道徳」の授業の進め方等について分かり易く解説する。また、初任者研修担当としての経験を生かし、授業の基本となる数多くのポイントを紹介する。
特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	水野 正朗	学校教員(担任、生徒会担当、生徒指導担当、学年主任、運営委員等)として、「特別活動」および「総合的な学習の時間」の計画と運営および実際の指導に携わった経験が科目の指導に活かされている。
生徒指導論(進路指導を含む)	青木 一起	小学校教諭や学校カウンセラー、ガイダンス・カウンセラーとしての臨床経験等に基づいて、児童・生徒の抱える課題やその対応について具体的な事例に基づいて考察する。
教育相談	青木 一起	小学校教諭、管理職及びガイダンス・カウンセラーとして、様々関わってきたケースや事例経験に基づいて、児童・生徒の実態や現場に即した保護者対応や専門機関との連携などを実務経験を基に解説する。
教育実習指導〔中・高〕	水野 正朗	学校教員として教育実習生の指導(教科および学級経営)や新任教員の指導にあたった経験が、科目の指導に生かされている。※オムニバス【水野】
社会科・公民科指導法Ⅰ	水野 信輔	中学校教諭、社会科担当教員指導の経験を活かし、社会科・公民科の指導方法の実際を具体的に示し、実践力向上を図る。
社会科・公民科指導法Ⅱ	水野 信輔	中学校教諭、社会科担当教員指導の経験を活かし、社会科・公民科の指導方法の実際を具体的に示し、実践力向上を図る。
社会科・公民科指導法Ⅲ	原 宏史	高等学校での地理歴史科・公民科教諭としての経験から、教科内容と学習指導要領についての理解を深め実践力向上に活かしている。

実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

▼経営学部経営学科

授業科目の名称	担当教員	実務経験の内容および実務経験にもとづく授業内容等
社会科・公民科指導法Ⅳ	原 宏史	高等学校での地理歴史科公民科教諭としての経験から、教科内容と学習指導要領についての理解を深め実践力向上に活かしている。
職業指導Ⅰ	岡田 一範	高等学校の実務経験を活かし、生徒指導方法について教授することができる。
職業指導Ⅱ	岡田 一範	高等学校の実務経験を活かし、生徒指導方法について教授することができる。

▼人文学部人文学科

授業科目の名称	担当教員	実務経験の内容および実務経験にもとづく授業内容等
映像制作Ⅰ	青山 太郎	映像デザイナーとしてのキャリアを生かして、理論だけでなく実践的な映像美学についても指導する。
映像制作Ⅱ	武市 久美	元放送局報道部記者・ディレクター。朝のネット番組で多くの全国中継を担当した現場経験から番組制作の手法について指導する。
演劇文化論	いずみ 凜	実際の演劇の現場でどのように演劇がつけられているのか。観客とのやり取りがどう生まれるのか。脚本家としての現場での経験をもとに、具体的な作品について、また演劇にまつわるワークショップについて伝えていく。そして、現代を生きる人間として、表現の自由の重要性について、学生たちと考えたい。
学校経営と学校図書館	小林 達也	小学校、中学校の司書教諭として児童生徒、教職員の利用しやすい図書館づくりに努めた。また、学級担任として図書館資料を活用した読書指導や探究的な学習に取り組んだ。それらの経験を生かして全国研究大会で実践発表をしたり、各種研修会の講師を務めたりした。これらの実践活動を生かした授業を行う。
学校図書館メディアの構成	藤原 是明	図書館での実務経験を活かして、学校図書館における情報メディアの運用と組織化について解説をする。
学習指導と学校図書館	小林 達也	小学校、中学校の司書教諭として児童生徒、教職員の利用しやすい図書館づくりに努めた。また、学級担任として図書館資料を活用した読書指導や探究的な学習に取り組んだ。それらの経験を生かして全国研究大会で実践発表をしたり、各種研修会の講師を務めたりした。これらの実践活動を生かした授業を行う。
キャラクター論A	ほしの 竜一	プロマンガ家の現場体験を踏まえ、日本のマンガ・キャラクター文化がどのような展開で世界的な支持を得るに至ったかを独自の視点で考察、解説する。マンガマニアからプロマンガ家に至るまで、見続けてきたマンガ・アニメーションの発展をキャラクターに主眼をおいてマンガ文化を語る。マンガ制作者の視点で、マンガ、アニメーションのキャラクターの役割・表現を具体的な技術論で解析する。プロマンガ家の現場体験を踏まえ、日本のマンガ文化の社会背景と若者の精神構造にいろいろなキャラクターの魅力が如何に反映し、時代を超えて支持を得てきたのかを解説する。
教育実習〔高校〕	梶岡 多恵子／ 伊勢 光／竹野 富美子	中学校、高等学校、高等専門学校に勤務した経験のある複数の教員がそれぞれの経験を生かして、教育実習校に合わせた事前指導及び事後指導を行う。
教育実習〔中学校〕	伊勢 光／竹野 富美子／梶岡 多恵子	中学校、高等学校、高等専門学校に勤務した経験のある複数の教員がそれぞれの経験を生かして、教育実習校に合わせた事前指導及び事後指導を行う。
教育実習指導〔中・高〕	伊勢 光	【竹野富美子】高等学校の勤務経験を活かし、実習受け入れ側と大学・学生双方の立場を織り込んで指導する。
教育心理学	龍 祐吉	小学校教諭として児童や教育実習生への指導経験から、子どもの行動理解と対応の実際を教育心理学に基づき示し実践力に結び付けている。

▼人文学部人文学科

授業科目の名称	担当教員	実務経験の内容および実務経験にもとづく授業内容等
教育制度論	伊藤 健治	行政職員及び子どもの権利擁護活動の経験を活かして、政策形成・制度運営について実践的に解説する。
教育相談	河野 順子	小・中学校、高等専門学校におけるスクールカウンセラー経験を、児童生徒の心理的理解と問題への対応に活かしている。
教職概論	水野 信輔	小学校教諭・中学校教諭・管理職の経験を活かし、教職の意義・教師の職務・現場が直面する課題等について具体的に解説する。
教職実践演習〔中・高〕	伊勢 光／鳥田直哉／金津 琢哉／伊藤 健治／山岡 武邦／龍 祐吉	高等専門学校や高等学校での教育経験を活かし、生徒の実態に即しながら、主体的・対話的な学びを促す指導案作成の技術的な指導を行う。
現代文学	諏訪 哲史	長年行なってきた文学・芸術にかんする研究・創作の知識・経験を活かし、独自色の濃い授業を展開したい。
言語芸術論	諏訪 哲史	長年行なってきた文学・芸術にかんする研究・創作の知識・経験を活かし、独自色の濃い授業を展開したい。
広告文化論	阪下 大	広告会社勤務期間中に携わってきた様々な広告制作の経験を活かし、事例を踏まえ、自らの経験談も交えながら、広告と文化と社会との関係性について解説をする。
国語科指導法Ⅰ	中川 智寛	担当教員は、中学・高校・高専などでの教育経験がある為、その経験を順次織り交ぜて話して行く。
国語科指導法Ⅱ	中川 智寛	担当教員は、中学・高校・高専での授業経験がある為、それらにおける経験も、順次話して行く。
国語科指導法Ⅲ	伊勢 光	高等専門学校や高等学校での教育経験を活かし、生徒の実態に即しながら、主体的・対話的な学びを促す指導案作成の技術的な指導を行う。
国語科指導法Ⅳ	伊勢 光	高等専門学校で高等学校相当の国語を担当し、高等学校で講師をした経験を活かして、生徒の主体的・対話的な学びを促す学習指導案の作成についての指導を行う。
視聴覚メディア論	櫻木 貴子	大学図書館臨時職員(司書)として視聴覚メディアの利用を含めた図書館業務全般に携わった経験を活かし、視聴覚メディアの扱い方や活用方法を解説する。
児童サービス論	藤原 是明	図書館の実務経験から、サービスの準備と実践について、実例を用いて解説をする。

▼人文学部人文学科

授業科目の名称	担当教員	実務経験の内容および実務経験にもとづく授業内容等
シナリオ脚本創作Ⅰ	いずみ 凜	舞台の現場での脚本の役割、いかに他のキャスト・スタッフと関わってくるのか、実際の現場はどんなふうに動いていくのか？多くの劇団に脚本を提供してきた経験を活かし、作品や具体的な演劇のワークショップ等を紹介しながら進めていく。
シナリオ脚本創作Ⅱ	いずみ 凜	デヴァイジングの現場での経験を伝えることなども含め、ほかの人の創造を尊重しながら、さらにおもしろいものをどう創るのか、共同作業の難しさとおもしろさも探っていこう。
ジャーナリズム論	北出 真紀恵	元フリーアナウンサー。テレビ・ラジオのニュースキャスターを担当していた報道の現場経験から、ジャーナリズムの送り手から見たジャーナリズム論について解説する。
社会言語学	加藤 淳	一般企業で営業や販売業務に関わった経験を生かして、仕事上のコミュニケーションの取り方や敬語の使い方などについても話をする。
出版文化論	村主 千賀	歴史ある大学図書館の司書として内外の貴重書の受け入れ業務を多数経験、また貴重書の展示会へ参加した。それらの業務から得た知見を授業内で説明しながら図書館で扱う資料の史的観点からの理解に結び付けている(図書・図書館史に関する部分について)
書道及び書道史Ⅰ	長谷川 鸞卿	書道展審査・出品、書道教室講師など、書家としての活動経験をもとに、子どもを指導するための硬筆・毛筆による正しい形について理解できるよう実習を行う。
書道及び書道史Ⅱ	長谷川 鸞卿	書道展審査・出品、書道教室講師など、書家としての活動経験をもとに、子どもを指導するための硬筆・毛筆による正しい形について理解できるよう実習を行う。
小説創作Ⅰ	諏訪 哲史	長年行なってきた文学・芸術にかんする研究・創作の知識・経験を活かし、独自色の濃い授業を展開したい。
小説創作Ⅱ	諏訪 哲史	長年行なってきた文学・芸術にかんする研究・創作の知識・経験を活かし、独自色の濃い授業を展開したい。
情報サービス演習Ⅰ	村主 千賀	大学図書館司書勤務時に、新図書館応援業務としてレファレンスカウンター担当。他の大学図書館の情報検索室でヘルプデスクを担当した経験を活かし、迅速な情報収集と情報の評価を行うための実践的な演習を行う。
情報サービス演習Ⅱ	櫻木 貴子	大学図書館臨時職員(司書)の経験を活かし、図書館におけるレファレンスサービスや、大学生としての参考資料収集に関連する情報検索の演習を指導する。
情報サービス論	村主 千賀	大学図書館司書勤務時に、新図書館応援業務としてレファレンスカウンター担当。他の大学図書館の情報検索室でヘルプデスクを担当した経験を活かし、図書館における情報サービスについて解説する。
情報技術論	櫻木 貴子	大学図書館臨時職員(司書)の経験を活かし、実際に図書館で運用・利用されている様々な技術および関連する情報サービスを解説する。

▼人文学部人文学科

授業科目の名称	担当教員	実務経験の内容および実務経験にもとづく授業内容等
情報資源組織演習Ⅰ	櫻木 貴子	大学図書館臨時職員(司書)の経験を活かし、実際に図書館で利用されている様々な組織化の手法、記述目録法の具体的な内容および技術を説明しながら、目録作成の演習を行う。
情報資源組織演習Ⅱ	櫻木 貴子	大学図書館臨時職員(司書)の経験を活かし、実際に図書館で利用されている様々な組織化の手法、記述目録法の具体的な内容および技術を説明しながら、目録作成の演習を行う。
情報資源組織論	櫻木 貴子	大学図書館臨時職員(司書)の経験を活かし、実際に図書館で利用されている様々な組織化の手法、記述目録法の具体的な内容および技術を説明し、分類・目録・索引作業に関する理解に結び付けている。
新聞研究	野川 眞一郎	新聞社に30年以上勤務している経験から、新聞をはじめとするマスメディアの現状と課題を踏まえた授業構成とする。新聞そのものを教材として使用し、学生の表現力や考察力の向上につながる指導をする。
スポーツC (エアロビクス)	横井 純子	健康運動指導士として学校および運動型健康増進施設にて勤務した経験から、対象者に応じた技術の指導方法を話す。
図書館サービス概論	村主 千賀	大規模大学において司書として大学図書館勤務。留学生、社会人を含めた利用者対応の経験を活かして、図書館サービスの構造、図書館の活動内容について解説する。
図書館サービス特論	村主 千賀	司書として大規模な大学図書館勤務、専門図書館、総合図書館の両側面を経験した。その業務から得た多様なサービスと技術について説明する。
図書館概論	村主 千賀	大規模大学図書館の司書、大学図書館の情報検索室ヘルプデスクを担当した経験を活かし、テクニカル・パブリックサービス両面に関する知識と技術について説明する。
図書館情報資源概論	櫻木 貴子	大学図書館臨時職員(司書)の経験を活かし、多様な図書館情報資源とその特性や運用について説明する。
図書館制度・経営論	藤原 是明	大学図書館での勤務経験から、図書館に関連する法律や図書館経営の考えかたなどについての解説をする。
生涯学習概論	櫻木 貴子	大学図書館臨時職員(司書)として生涯学習に関係する図書館業務に携わった経験および学芸員資格を活かし、その背景や意義等を解説する。
生徒指導論(進路指導を含む)	青木 一起	小学校教諭や学校カウンセラー、ガイダンス・カウンセラーとしての臨床経験等に基づいて、児童・生徒の抱える課題やその対応について具体的な事例に基づいて考察する。
専門演習Ⅰ	中川 智寛	担当教員は、中学・高校・高専などでの勤務経験あり。

▼人文学部人文学科

授業科目の名称	担当教員	実務経験の内容および実務経験にもとづく授業内容等
専門演習Ⅰ	ほしの 竜一	プロマンガ家の創作経験を活かして実践的な創作手順、制作スキルを初心者にも分かり易く指導する。マンガ、イラスト制作は基礎演習としてアナログ制作をした後、プロ(作品、編集、メディア)の現状を鑑み、希望者にCG(Photoshop、CLIP STUDIO)制作をする。プロマンガ家経験を生かし作品への取り組み方、創作意欲の真摯な姿勢を教示する。
専門演習Ⅱ	中川 智寛	・担当教員は、中学・高校・高専などでの勤務経験あり。
専門演習Ⅱ	ほしの 竜一	プロマンガ家の創作経験を活かして実践的な創作手順、制作スキルを初心者にも分かり易く指導する。マンガ、イラスト制作は基礎演習としてアナログ制作をした後、プロ(作品、編集、メディア)の現状を鑑み、希望者にCG(Photoshop、CLIP STUDIO)制作をする。プロマンガ家経験を生かし作品への取り組み方、創作意欲の真摯な姿勢を教示する。
専門演習Ⅲ	ほしの 竜一	プロマンガ家の創作経験を活かして実践的な創作手順、制作スキルを初心者にも分かり易く指導する。マンガ、イラスト制作は基礎演習としてアナログ制作をした後、プロ(作品、編集、メディア)の現状を鑑み、希望者にCG(Photoshop、CLIP STUDIO)制作をする。プロマンガ家経験を生かし作品への取り組み方、創作意欲の真摯な姿勢を教示する。
専門演習Ⅳ	ほしの 竜一	プロマンガ家の創作経験を活かして実践的な創作手順、制作スキルを初心者にも分かり易く指導する。マンガ、イラスト制作は基礎演習としてアナログ制作をした後、プロ(作品、編集、メディア)の現状を鑑み、希望者にCG(Photoshop、CLIP STUDIO)制作をする。プロマンガ家経験を生かし作品への取り組み方、創作意欲の真摯な姿勢を教示する。
道徳理論と指導法	佐藤 佳子	学校現場における道徳教育の推進、道徳指導案の執筆、道徳教科書の執筆等の経験を生かし、学習指導要領を基に「道徳教育」の意義・「特別の教科 道徳」の授業の進め方等について分かり易く解説する。また、初任者研修担当としての経験を生かし、授業の基本となる数多くのポイントを紹介する。
特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	水野 正朗	学校教員(担任、生徒会担当、生徒指導担当、学年主任、運営委員等)として、「特別活動」および「総合的な学習の時間」の計画と運営および実際の指導に携わった経験が科目の指導に活かされている。
特別支援教育	小倉 靖範	担当教員の経験(飯塚:学校コンサルテーション、小倉:特別支援学校教諭)に基づき、教育現場の事例紹介を行う。
読書と豊かな人間性	藤原 是明	図書館での実務経験から、子どもの成長と読書の関連性についての問題提起をする。
日本近代文学研究	中川 智寛	担当教員は、中学・高校・高専での教育経験がある為、適宜、その経験を織り交ぜて講義する。
日本近代文学史	中川 智寛	授業担当者は、中学・高校・高専・大学・大学院での授業経験がある為、適宜、その教育経験を織り交ぜた内容を話す。
日本古典文学研究	伊勢 光	中学・高校・高専での国語科教員としての勤務経験を活かし、適宜、古典文学に関する国語科教育の現状等についても解説する。

▼人文学部人文学科

授業科目の名称	担当教員	実務経験の内容および実務経験にもとづく授業内容等
日本古典文学講読	伊勢 光	高等専門学校、高等学校等での国語科教員としての勤務経験を活かし、教員志望者の教材研究にも資する授業を展開する。
日本古典文学史	加藤 孝男	高等学校の現場で教えた経験をいかしながら、若者がいかに古典に親しむことができるかを工夫し、講義する。
日本語音声表現(アナウンス)	北出 真紀恵	四半世紀にわたってフリーアナウンサーとして活動した経験を活かし、音声表現の指導にあたっている。
日本語音声表現(朗読)	平野 裕加里	元・局アナウンサー、現在フリーアナウンサーとしての経験を活かし、受講者の朗読における音声表現の指導にあたっている。情報を正確に伝えるだけでなく、感情が伝わるように表現する方法や、それぞれの個性を生かすことなど、音声で表現することの深さや楽しさを感じてもらえるような指導を心がける
日本語教育実習	加藤 淳	日本語教師としても外国人留学生に日本語を教えている。また、帰国生と外国籍生徒の日本語指導(国語などの科目も含む)にも携わってきた。こうした経験を生かして授業内で実習指導を行う。
日本語教授法	加藤 淳	日本語教師としても外国人留学生に日本語を教えており、帰国生と外国籍生徒の日本語指導(国語などの科目も含む)にも携わってきた。また、地域日本語ボランティア教室にも関わってきた。こうした経験に基づき、授業内で紹介していく。
日本語文法(現代語)	加藤 淳	帰国生と外国籍生徒の日本語指導(国語などの科目も含む)にも携わってきた。日本語を母語としない生徒への指導についても適宜紹介する。
日本語文法(古典語)	伊勢 光	高等専門学校や高等学校での古典教育経験を活かし、古典教育の現場について触れながら、実践的な古典文法教育を行う。
日本考古学	岩瀬 彰利	考古担当学芸員として、遺跡の発掘調査や報告書作成、企画展等の実務20年の経験を活かし、考古学の理論や分析方法を解説する。
俳句創作	河原地 英武	担当者は俳句結社に所属して句作し、指導をしている。その経験を踏まえ、創作と鑑賞の結びつきとたのしさを実感してもらえるよう句会方式を取り入れて講義を進行する。
博物館教育論	林 育正	美術館・資料館等の博物館施設での計6年間に及ぶ学芸業務、および美術館資料撮影業務の経験を活かし、博物館の教育活動や普及活動の事例を示しながら、博物館教育の方法について解説する。
博物館経営論	山口 万里佳	美術館において学芸員として勤務した実績を生かした授業を行う。
博物館資料保存論	栗田 秀法	博物館学芸員の経験を生かした、実務的な講義内容を心掛ける。

▼人文学部人文学科

授業科目の名称	担当教員	実務経験の内容および実務経験にもとづく授業内容等
博物館資料論	山口 万里佳	美術館において学芸員として勤務した実績を授業に活かす講義を行う。
博物館情報・メディア論	林 育正	美術館・資料館等の博物館施設での計6年間に及ぶ学芸業務、および美術館資料撮影業務の経験を活かし、美術館・博物館の実例を中心に示しながら、博物館の情報・メディアについて解説する。
博物館展示論	栗田 秀法	博物館学芸員の経験を生かした、実務的な講義内容を心掛ける。
放送番組研究	北出 真紀恵	フリーアナウンサーとして四半世紀にわたり放送番組にレギュラー出演していた経験から、放送番組を事例とした詳細な分析をもとに解説を行い、受講者のリテラシーの獲得に結び付けている。
マスコミ論	武市 久美	元放送局報道部記者・ディレクター。夕方のニュースワイド番組で多くのニュース特集を制作した経験を踏まえ、マスメディアの実態、機能、役割、影響力、問題点などを解説する。
マンガ・アニメーションの歴史	ほしの 竜一	プロマンガ家の現場体験を踏まえ、日本のマンガ文化がどのような展開で世界的な支持を得るに至ったかを独自の視点で考察、解説する。マンガマニアからプロマンガ家に至るまで、マンガを見続けてきたマンガの発展期と出版文化と関連付けてマンガ文化を語る。マンガマニアからプロマンガ家に至るまで、日本アニメーションの誕生からアニメ文化の進化、その魅力と影響を時系列に沿って紐解いてゆく。マンガ制作者の視点で、マンガ、アニメーションの表現力を具体的な技術論で解析する。
マンガ制作A	ほしの 竜一	プロマンガ家の制作スキルを活かして、初歩知識(マンガ道具、マンガ原稿用紙の説明、使い方を始め、キャラクターの描き方)を初心者にも分かり易く講義する。プロ作品を模写練習をする際に、プロの作画スキルを分析し、表現力の緻密且つ豊かさが再現出来るよう指導する。プロマンガ家経験を生かし作品への取り組み方、創作意欲の真摯な姿勢を教示する。
マンガ制作B	ほしの 竜一	プロマンガ家の制作スキルを活かして、初歩知識(マンガ道具、マンガ原稿用紙の説明、使い方を始め、キャラクターの描き方)を初心者にも分かり易く講義する。プロ作品を模写練習をする際に、プロの作画スキルを分析し、表現力の緻密且つ豊かさが再現出来るよう指導する。プロマンガ家経験を生かし作品への取り組み方、創作意欲の真摯な姿勢を教示する。
マンガ制作C	ほしの 竜一	プロマンガ家の制作スキルを活かして、初歩知識(マンガ道具、マンガ原稿用紙の説明、使い方を始め、キャラクターの描き方)を初心者にも分かり易く講義する。プロ作品を模写練習をする際に、プロの作画スキルを分析し、表現力の緻密且つ豊かさが再現出来るよう指導する。プロマンガ家経験を生かし作品への取り組み方、創作意欲の真摯な姿勢を教示する。
マンガ制作D	ほしの 竜一	プロマンガ家の制作スキルを活かして、初歩知識(マンガ道具、マンガ原稿用紙の説明、使い方を始め、キャラクターの描き方)を初心者にも分かり易く講義する。プロ作品を模写練習をする際に、プロの作画スキルを分析し、表現力の緻密且つ豊かさが再現出来るよう指導する。プロマンガ家経験を生かし作品への取り組み方、創作意欲の真摯な姿勢を教示する。

▼人文学部人文学科

授業科目の名称	担当教員	実務経験の内容および実務経験にもとづく授業内容等
メディア表現論	片桐 光知子	マーケティング、ブランディングなどのWeb総合コンサルティング会社を経営しており、紙媒体とは異なるWeb特有の表現の仕方について解説し、Web上での表現力を向上させるための実践的な指導を行う。

▼心理学部心理学科

授業科目の名称	担当教員	実務経験の内容および実務経験にもとづく授業内容等
家族心理学	三宅 理子	臨床心理士として市町村の保健センターで乳幼児健診の相談員を務めていた経験を活かして、現代日本の家族が抱える課題について解説する。
関係行政論	三宅 理子	講師それぞれの領域(医療・福祉・教育・産業・司法)での実務経験をもとに、その領域の専門家や法律と公認心理師とのかかわりについて解説します。
教育・学校心理学	三宅 理子	臨床心理士・公認心理師として、保育園や幼稚園での相談員、小学校・高等学校・専門学校におけるスクールカウンセラーを務めた経験を活かして、保育園や幼稚園、学校現場で必要とされている心理学的支援について解説する。
健康・医療心理学	樋町 美華	公認心理師・臨床心理士として医療(クリニック)、教育、産業場面での実務経験を活かし、健康、医療、災害場面での心理師の役割について教授する。
公認心理師の職責	樋町 美華	公認心理師・臨床心理士として医療(クリニック)、教育、産業場面での実務経験を活かし、臨床心理学全般の知識を教授する。
障害者・障害児心理学	塚本 恵信	知的障害児施設での勤務経験を活かして、知的障害・発達障害のある子どもの理解のあり方や対応の事例等についても適宜紹介する。
生涯発達心理学	菅田 達也	特に保育現場で求められる、生涯発達の視点を意識しながら展開することと試みる。
心理演習	三宅 理子／樋町 美華	心理演習担当者(三宅、樋町)の公認心理師、臨床心理士としての臨床現場(医療・福祉・教育・産業・司法領域)での心理学的支援や心理的アセスメントの実践経験を、守秘義務に配慮しながら学生たちに伝えていく。
心理学的支援法	三宅 理子	臨床心理士・公認心理師としての、小児科クリニックや大学附属の相談室での実務経験を活かし、心理学的支援の主な技法とその背景にある理論について解説する。
心理実習	三宅 理子／樋町 美華	心理実習担当者(三宅、樋町)の公認心理師、臨床心理士としての臨床現場(医療・福祉・教育・産業・司法領域)での心理学的支援や心理的アセスメントの実践経験を、守秘義務に配慮しながら学生たちに伝えていく。
心理的アセスメント	三宅 理子	臨床心理士・公認心理師として、市町村の保健センターや小児科クリニックの相談員、スクールカウンセラーを務めた経験を活かし、クライアントの状況にあわせた心理アセスメントについて解説する。
人体の構造と機能及び疾病	大塚 隆信	臨床医として長年にわたり経験してきた疾患について解説する。
精神疾患とその治療	樋町 美華	公認心理師・臨床心理士として医療(クリニック)、教育、産業場面での実務経験を活かし、精神疾患およびその治療について教授する。
総合演習 I	樋町 美華	公認心理師・臨床心理士として医療(クリニック)、教育、産業場面での実務経験を活かし、卒業研究を指導する。

▼心理学部心理学科

授業科目の名称	担当教員	実務経験の内容および実務経験にもとづく授業内容等
総合演習Ⅱ	樋町 美華	公認心理師・臨床心理士として医療(クリニック)、教育、産業場面での実務経験を活かし、卒業研究を指導する。
総合演習Ⅲ	樋町 美華	公認心理師・臨床心理士として医療(クリニック)、教育、産業場面での実務経験を活かし、卒業研究を指導する。
総合演習Ⅳ	樋町 美華	公認心理師・臨床心理士として医療(クリニック)、教育、産業場面での実務経験を活かし、卒業研究を指導する。
福祉心理学	菅田 達也	高齢者福祉、障がい者福祉、児童福祉等の福祉現場で求められる心理学的知見に触れながら展開していくことを試みる。
臨床心理学概論	樋町 美華	公認心理師・臨床心理士として医療(クリニック)、教育、産業場面での実務経験を活かし、臨床心理学全般の知識を教授する。

▼教育学部教育学科

授業科目の名称	担当教員	実務経験の内容および実務経験にもとづく授業内容等
リーディング I (精読)	竹野 富美子	高等学校英語科専任教諭の経験から、英文読解のための指導方法を具体的に示し、実践力に結び付けている。
英語圏文化研究	竹野 富美子	高等学校英語科専任教諭の経験から、異文化理解を促す指導方法を具体的に示し、実践力に結び付けている。
英語文学概論	竹野 富美子	高等学校英語科専任教諭の経験から、英語文学理解と異文化理解のための指導方法を具体的に示し、実践力に結び付けている。
英語文学研究	竹野 富美子	高等学校英語科専任教諭の経験から、英語文学鑑賞のための指導方法を具体的に示し、実践力に結び付けている。
衛生学	大塚 隆信	40年余りの医療経験、30年余りの大学病院における講義経験より消毒、衛生、並びに医事法規について概説し衛生知識の理解に結び付けている。
音楽 I	横山 真理	小学校通常の学級や特別支援学級、中学校通常学級や特別支援学級、特別支援学校での音楽科授業や音楽活動の実践経験を活かして指導する。
音楽 I	夏目 佳子／横山 真理／小野隆司／近藤 茂之／酒井 国作／城 寿昭／鈴木 亜由美／妹尾 美智子／鷹羽 綾子／藤原一子／松本 亜香里／森田 千智／森 摩樹／山木田 真紀	幼稚園や保育園での音楽活動、地域の子育て支援としての音楽活動の実践経験を活かして指導する。
音楽 II	夏目 佳子／安藤 園子／近藤 茂之／城 寿昭／鈴木 亜由美／妹尾 美智子／鷹羽 綾子／藤原 一子／松本 亜香里／森 摩樹／山木田 真紀／山本 馨栄子／	幼稚園や保育園での音楽活動、地域の子育て支援としての音楽活動の実践経験を活かして指導する。

▼教育学部教育学科

授業科目の名称	担当教員	実務経験の内容および実務経験にもとづく授業内容等
音楽Ⅱ	酒井 国作	作編曲家やピアノ実技指導講師としての実践経験を活かして、幼児や小学生の音楽活動や授業での指導におけるICT活用に関する講義と実技指導を行う。
音楽Ⅲ	夏目 佳子／安藤 園子	夏目…音楽教室での幼児への音楽指導や小学校での音楽専科における音楽指導の経験をもとに、キーボード伴奏法を指導する。
音楽Ⅲ	小野 隆司／横山 真理	声楽演奏活動や合唱指導の実践経験を活かして、歌唱や音楽鑑賞の指導を行う。
音楽Ⅳ	横山 真理	小学校通常の学級や特別支援学級、中学校通常の学級や特別支援学級、特別支援学校での音楽科授業や音楽活動の実践経験を活かして指導する。
音楽Ⅳ	夏目 佳子／横山 真理／森田 千智	森田…幼稚園や保育所、子育て支援事業での音楽活動、小学校での音楽科授業の実践経験を活かして、歌遊び・楽器遊びの指導を行う。横山…中学校通常学級や特別支援学級、特別支援学校での音楽科授業や音楽活動の実践経験を活かして、振り付けのある歌遊び・楽器遊びの指導を行う。夏目…音楽教室での幼児への音楽指導や小学校での音楽専科における音楽指導の経験をもとに、キーボード伴奏法を指導する。
音楽Ⅴ	横山 真理／藤間 勘萃	小学校や中学校での音楽活動の指導経験、ギター教室での講師経験を活かして指導する。
音楽Ⅵ	横山 真理／藤間 勘萃	小学校や中学校での音楽活動の指導経験、ギター教室での講師経験を活かして指導する。
音楽科指導法	横山 真理	小学校や中学校の通常の学級や特別支援学級での音楽科授業、特別支援学校小学部での音楽科授業の実践経験を活かし、教師と子どもの具体的な関わり合いを想定した学習指導案・ワークシート・アセスメントシートを作成する知識・技術が得られるように指導する。
解剖学	大塚 隆信	40年余りの医療経験、30年余りの大学病院における講義経験より人体の解剖学並びにその機能と障害、病気について概説し人体の成り立ちの理解に結び付けている。
外国語(英語)指導法	立石 啓子	小・中学校外国語科教諭としての経験に基づいて、児童・生徒の実態に即した外国語活動・外国語科の授業における具体的な技術指導を行う。
学校医学概論	大塚 隆信	40年余りに及ぶ医師経験により、医療の歴史、医療倫理、現代医療全体について教示し、医療に対する理解を深める。
学校救急処置実習	石田 妙美	保健室、医療機関での実務経験を活かし、学校事故事案に対する救急処置および事後処置などの対応について解説する。

▼教育学部教育学科

授業科目の名称	担当教員	実務経験の内容および実務経験にもとづく授業内容等
学校経営と学校図書館	小林 達也	小学校、中学校の司書教諭として児童生徒、教職員の利用しやすい図書館づくりに努めた。また、学級担任として図書館資料を活用した読書指導や探究的な学習に取り組んだ。それらの経験を生かして全国研究大会で実践発表をしたり、各種研修会の講師を務めたりした。これらの実践活動を生かした授業を行う。
学校図書館メディアの構成	藤原 是明	図書館での実務経験を活かして、学校図書館における情報メディアの運用と組織化について解説をする。
学校保健	梶岡 多恵子	養護教諭として勤務した経験を活かし、学校保健の推進に必要な知識の修得と実践力に結び付けている。
学習指導と学校図書館	小林 達也	小学校、中学校の司書教諭として児童生徒、教職員の利用しやすい図書館づくりに努めた。また、学級担任として図書館資料を活用した読書指導や探究的な学習に取り組んだ。それらの経験を生かして全国研究大会で実践発表をしたり、各種研修会の講師を務めたりした。これらの実践活動を生かした授業を行う。
看護学	高瀬 加容子	看護職としての実践および看護学実習指導の経験をもとに、看護の本質や特徴、看護倫理についての指導をする。
看護学実習	高瀬 加容子	看護職としての実践および看護学実習指導の経験に基づいて、看護技術の実際を具体的に示し、実践に結び付けて指導する。
基礎演習Ⅰ	夏目 佳子／河野 順子／木本有香／小久保裕美／小島 雅生／水野 信輔／坪井 貴子／横井 一之／横山 真理／龍祐吉	保育所副園長職経験者、幼稚園教諭経験者の教員を含む保育専攻の教員が担当する。
基礎演習Ⅰ	石田 妙美／梶岡 多恵子／高瀬 加容子／出川 久枝	養護教諭の経験を活かし、児童生徒の健康教育に寄与する掲示物作成の理論的根拠を指導する。
基礎演習Ⅱ	石田 妙美／梶岡 多恵子／高瀬 加容子／出川 久枝	担当する教員それぞれの実務経験を活かし、かかわり体験実習に必要な基本的知識と?動について指導する。

▼教育学部教育学科

授業科目の名称	担当教員	実務経験の内容および実務経験にもとづく授業内容等
基礎演習Ⅱ	夏目 佳子／河野 順子／木本有香／小久保裕美／小島 雅生／水野 信輔／坪井 貴子／横井 一之／横山 真理／龍祐吉	保育所副園長職経験者、幼稚園教諭経験者の教員を含む保育専攻の教員が担当する。
基礎演習Ⅲ	石田 妙美	高校生、短大生や大学生を対象にした学生相談およびアロマセラピーインストラクターの経験を活かし、ストレスマネジメントの実際について解説する。
基礎演習Ⅲ	梶岡 多恵子	養護教諭としての実務経験を活かし、保健指導の有効性の評価についても演習を行う。
基礎演習Ⅲ	木本 有香	幼稚園や保育園、小学校などでの様々な遊びの指導経験を活かして指導する。
基礎演習Ⅲ	小島 雅生	幼稚園や保育園、小学校などでの様々な遊びの指導経験を活かして指導する。
基礎演習Ⅲ	竹野 富美子	高等学校英語科専任教諭の経験から、英文読解のための指導方法を具体的に示し、実践力に結び付けている。
基礎演習Ⅲ	出川 久枝	養護教諭の経験を活かして、子どもたちの健康課題の実態に即した内容を取り上げ、その対応の具体的な方法を示し、実践力を身に付けさせるような指導を行う。
基礎演習Ⅲ	西淵 茂男	小学校の教員や教育委員会の指導主事の経験を生かして実践的な授業を展開する。
基礎演習Ⅳ	石田 妙美	高校生、短大生や大学生を対象にした学生相談およびアロマセラピーインストラクターの経験を活かし、ストレスマネジメントの実際について解説する。
基礎演習Ⅳ	梶岡 多恵子	養護教諭としての実務経験を活かし、保健指導の有効性の評価についても演習を行う。
基礎演習Ⅳ	小久保 裕美	各専門分野における知識と実践を活かし、学生へ理論と実践の繋がりを重視した授業内容とする。
基礎演習Ⅳ	坪井 貴子	各専門分野における知識と実践を活かし、学生へ理論と実践の繋がりを重視した授業内容とする。

▼教育学部教育学科

授業科目の名称	担当教員	実務経験の内容および実務経験にもとづく授業内容等
基礎演習Ⅳ	出川 久枝	養護教諭の経験を活かして、子どもたちの健康課題の実態に即した内容を取り上げ、その対応の具体的な方法を示し、実践力を身に付けさせるような指導を行う。
基礎演習Ⅳ	西淵 茂男	小学校の教員や教育委員会の指導主事の経験を生かして実践的な授業を展開する。
基礎演習Ⅳ	横井 一之	各専門分野における知識と実践を活かし、学生へ理論と実践の繋がりを重視した授業内容とする。
基礎演習Ⅳ	水野 信輔	各専門分野における知識と実践を活かし、学生へ理論と実践の繋がりを重視した授業内容とする。
基礎演習Ⅳ	龍 祐吉	各専門分野における知識と実践を活かし、学生へ理論と実践の繋がりを重視した授業内容とする。
救急処置法	石田 妙美	保健室、医療機関での実務経験を活かし、学校事故発生時の救急処置、事後処置、保護者対応、管理者への報告等について解説する。
教育キャリア演習Ⅰ	太田 誠／山岡 武邦	小・中・高等学校教諭の経験に基づいて、算数・数学、理科の習得すべき基本的な学習内容の確認や、授業に関する具体的な技術指導を行う。
教育キャリア演習Ⅰ	出川 久枝	養護教諭経験を生かして、学校現場で必要な語彙力、文章表現力、学校現場で起きている事象を正しく理解するスキルを身に付けることができるよう指導する。
教育キャリア演習Ⅱ	石田 妙美／梶岡 多恵子	現職教員への研修会や、小中学生対象の特別講義の経験を活かし、対象年齢に合わせたミニ指導のポイントを開発する。
教育キャリア演習Ⅲ	石田 妙美／梶岡 多恵子	現職教員対象の研修会講師の経験を活かし解説する。
教育キャリア演習Ⅳ	石田 妙美／梶岡 多恵子	短大時代からの教員養成教育経験、現職養護教諭対象の研修会講師などの経験を生かし解説する。
教育キャリア演習Ⅳ	立石 啓子／西淵 茂男	小・中学校の教諭の経験に基づいて、教師に求められる資質や能力について具体的に指導・助言をしていくとともに、教員採用試験に向けて個に応じた支援を行う。
教育キャリア演習Ⅴ	梶岡 多恵子／石田 妙美	現場での実務経験を活かし、養護教諭の職務5分野(保健室経営・保健管理・保健教育・健康相談・組織活動)を遂行するための資質能力向上を図る。
教育キャリア演習Ⅴ	立石 啓子／西淵 茂男	小・中学校教諭の経験に基づいて、教師に求められる資質や能力および専門性について具体的に指導・助言をするとともに、教員採用試験に向けて個に応じた支援を行う。

▼教育学部教育学科

授業科目の名称	担当教員	実務経験の内容および実務経験にもとづく授業内容等
教育キャリア演習Ⅵ	金津 琢哉／烏田 直哉／竹野 富美子	小・中・高等学校教諭の経験に基づいて、児童・生徒の実態に即した対応の方法や、授業に関する具体的な技術指導を行う。
教育キャリア演習Ⅵ	河野 順子／水野 信輔／木本 有香	教員採用試験面接官を担当した経験のある教員が面接を担当し、幼稚園教諭を経験した教員が実技を担当する。
教育キャリア演習Ⅵ	山岡 武邦／原宏史／立石 啓子	小・中・高等学校教諭の経験に基づいて、児童・生徒の実態に即した対応の方法や、授業に関する具体的な技術指導を行う。
教育キャリア演習Ⅵ	青谷 法子／Martin Rycroft	小・中・高等学校教諭の経験に基づいて、児童・生徒の実態に即した対応の方法や、授業に関する具体的な技術指導を行う。
教育キャリア演習Ⅵ	石田 妙美／梶岡 多恵子	養護教諭の実務経験を活かし、養護教諭としての資質能力を高めるための方策を知識と実践面から指導していく。
教育キャリア演習Ⅵ	太田 誠／伊藤 健治	小・中・高等学校教諭の経験に基づいて、児童・生徒の実態に即した対応の方法や、授業に関する具体的な技術指導を行う。
教育学特別演習	金津 琢哉／原宏史	金津琢哉：小学校教諭の経験を生かし、国語に関する常識が授業における具体的な場面でどのように活かされるかを適宜解説することにより、到達目標に迫る意欲を喚起する。原宏史：高等学校教諭の経験を生かし、小学校社会科の内容で扱う基本事項を生徒の実態に応じて活用する具体的な方法を適宜指導する。
教育実習〔幼・小〕	太田 誠／金津 琢哉／山岡 武邦	小・中学校教諭の経験に基づいて、児童・生徒の実態に即した対応の方法や、授業に関する具体的な技術指導を行う。
教育実習指導〔中・高〕	梶岡 多恵子／石田 妙美	【石田 妙美】生徒の実態に即した対応方法や授業に関する具体的な技術指導を行う。【梶岡多恵子】中高での勤務経験に基づいて、実習受け入れ側の立場から指導を行う。
教育実習指導〔中・高〕	竹野 富美子／青谷 法子／Martin Rycroft	【竹野富美子】高等学校の勤務経験を活かし、実習受け入れ側と大学・学生双方の立場を織り込んで指導する。
教育実習指導〔幼・小〕	太田 誠／金津 琢哉／山岡 武邦	小学校教諭としての経験から、教育実習に対する心構えや準備等を共に考え、実践的な資質向上に結び付けている。
教育心理学	龍 祐吉	小学校教諭として児童や教育実習生への指導経験から、子どもの行動理解と対応の実際を教育心理学に基づき示し実践力に結び付けている。
教育制度論	伊藤 健治	行政職員及び子どもの権利擁護活動の経験を活かして、政策形成・制度運営について実践的に解説する。

▼教育学部教育学科

授業科目の名称	担当教員	実務経験の内容および実務経験にもとづく授業内容等
教育相談	河野 順子	小・中学校、高等専門学校におけるスクールカウンセラー経験を、児童生徒の心理的理解と問題への対応に活かしている。
教職概論	西淵 茂男	小学校教諭、管理職及び教育委員会職員として教育現場に携わってきた実務経験に基づき、教育のあるべき姿の追及や児童生徒を取り巻く教育諸問題の解決について、実践的理論を教授する。
教職実践演習〔中・高〕	青谷 法子／烏田 直哉／金津 琢哉／伊藤 健治／山岡 武邦／伊勢 光／龍祐吉／梶岡 多恵子	小中学校教諭及び高等学校教諭としての勤務経験を活かし、事例研究や模擬授業で実践的な指導をする。
教職実践演習〔中・高〕	石田 妙美／烏田 直哉／金津 琢哉／伊藤 健治／山岡 武邦／伊勢 光／龍祐吉／梶岡 多恵子	小中学校教諭及び高等学校教諭としての勤務経験を活かし、事例研究や模擬授業で実践的な指導をする。現職教員対象の研修会講師の経験を活かし解説する。
教職実践演習〔幼・小〕	太田 誠／烏田 直哉／原 宏史／金津 琢哉／伊藤 健治／立石 啓子／龍祐吉	小中学校教諭及び高等学校教諭としての勤務経験を活かし、事例研究や模擬授業で実践的な指導をする。
教職実践演習〔養護教諭〕	石田 妙美／河野 順子／出川 久枝／矢田 貞行／梶岡 多恵子	看護師、救急救命士、養護教諭などの実務経験や現職教員対象の研修会講師などを活かし、養護教諭として求められる保健室での対応と判断について、医学的根拠に基づいて指導する。
健康教育学	梶岡 多恵子	養護教諭として学齢期の健康教育に携わった経験と健康運動指導士として成人を対象としたヘルスプロモーション活動に従事した経験を活かし、健康教育に必要な知識と実践力を培う。
健康相談活動の理論及び方法	井澤 昌子	養護教諭・相談員の経験に基づいて、児童生徒の対応についての具体的な技術指導や指導助言を行う。
公衆衛生学演習	加藤 美智子	養護教諭としての学校現場での勤務経験を活かし、より現場の実情に沿った講義を実施する。

▼教育学部教育学科

授業科目の名称	担当教員	実務経験の内容および実務経験にもとづく授業内容等
国語科研究(書写を含む)	金津 琢哉	小学校教諭としての経験を活かし、国語に関する専門知識を精選して獲得させている。
国語科指導法Ⅰ	金津 琢哉	小学校教諭として勤務した経験を活かして実際に小学校国語科の授業で起きた事例を豊富に取り入れて指導する。
国語科指導法Ⅱ	金津 琢哉	小学校教諭として勤務した経験を活かして模擬授業への助言・対案の提示をしている。
子育て支援	木本 有香	幼稚園教諭として幼稚園に勤務。実務経験をもとに、保育所や幼稚園、認定こども園といった保育現場における保護者との関わりについて事例を提示していく。
子ども家庭支援の心理学	河野 順子	児童家庭支援センターにカウンセラーとして勤務した経験を活かし、子どもの発達および心の健康と家庭の関連について授業を進める。
子ども家庭支援論	小久保 裕美	精神保健福祉士として精神病院、精神科クリニックでメンタルヘルスを抱える利用者に関わってきた。そのときに援助した実践を学生に話をすることにより、家族支援の方法を具体的に示すことができる。
子ども家庭福祉	小久保 裕美	精神科クリニックで育児不安を抱える母親支援を行っている経験から、家族の背景および育児不安の現状理解といった内容を授業に取り入れる。
子ども体育Ⅰ	菊池 理恵	幼稚園・保育所等の保育者・子どもたちに対する運動遊びの指導経験から、運動発達の理解と指導・援助方法を具体的に示し、実践力の養成を図る。
子どもの健康と安全	横井 良憲	薬剤師(病院及び保険薬局)として実務経験があり、学校薬剤師をしている。実務経験をもとに子どもの健康や環境衛生について解説する。
子どもの保健	横井 良憲	薬剤師(病院及び保険薬局)として実務経験があり、学校薬剤師をしている。実務経験をもとに子どもの健康や環境衛生について解説する。
子どもの保健Ⅰ	横井 良憲	薬剤師(病院及び保険薬局)として実務経験があり、学校薬剤師をしている。実務経験をもとに子どもの健康や環境衛生について解説する。
子ども理解	河野 順子	相談機関等での心理相談の経験と事例から、子どもの心理的理解の視点を実践に即して学べるように授業を展開する。
算数科研究	太田 誠	小学校及び中学校数学科教諭としての経験から、算数・数学科における素地や探求心が育つように結び付けている。
算数科指導法Ⅰ	太田 誠	小学校及び中学校数学科教諭としての経験から、算数科の指導法を体系的に整理し、実践力に結び付けている。

▼教育学部教育学科

授業科目の名称	担当教員	実務経験の内容および実務経験にもとづく授業内容等
算数科指導法Ⅱ	太田 誠	小学校及び中学校数学科教諭としての経験から、算数科の授業づくりを具体的に示し、実践力に結び付けている。
社会科研究	原 宏史	教育現場での実践経験から、社会科教育に必要な理論と内容について具体的に示し実践力育成に結び付けている。
社会科指導法	原 宏史	教育現場での実践経験から、社会科の授業実践に必要な学習指導案作成と技術について具体的に示し実践力育成に結び付けている。
社会的養護Ⅰ	川上 知幸	施設職員として勤務した経験を活かし、事例も用いながら現場の実際や課題について解説する。
社会福祉論	川上 知幸	児童養護施設での現場経験を活かし、事例を用いながら当事者の困難をリアルに感じ、社会が抱える課題に当事者意識を持って向き合えるよう授業を展開する。
障がい児保育	河野 順子	自治体に依頼された、保育園、施設、幼稚園の障害児巡回相談指導の経験から、障がいの理解と対応の実際を具体的に示し、実践力に結び付けている。
小学校英語	立石 啓子／青谷 法子／竹野 富美子	小・中学校外国語科教諭の経験に基づいて、児童・生徒の実態に即した外国語活動・外国語の授業における具体的な技術指導を行う。
図画工作Ⅰ	小島 雅生	造形作家として作品制作及び造形プログラムを実施してきた。その経験をもとに、造形活動の本質や表現方法について話をする。
図画工作Ⅱ	小島 雅生	造形作家として作品制作及び造形プログラムを実施してきた。その経験をもとに、造形活動の本質や表現方法について話をする。
図画工作科指導法	小島 雅生	造形作家として作品制作及び造形プログラムを実施してきた。その経験をもとに、造形活動の本質や表現方法について話をする。
生活科研究	水野 信輔	小学校における7年間の生活科指導経験から、生活科の学習内容と学習方法の実際を具体的に示し、実践力育成に結び付けている。
生活科指導法	水野 信輔	小学校における7年間の生活科指導経験から、生活科の指導方法と低学年児童への対応の実際を具体的に示し、実践力育成を図る。
生徒指導論	青木 一起	小学校教諭や学校カウンセラー、ガイダンス・カウンセラーとしての臨床経験等に基づいて、児童・生徒の抱える課題やその対応について具体的な事例に基づいて考察する。
生徒指導論(進路指導を含む)	青木 一起	小学校教諭や学校カウンセラー、ガイダンス・カウンセラーとしての臨床経験等に基づいて、児童・生徒の抱える課題やその対応について具体的な事例に基づいて考察する。

▼教育学部教育学科

授業科目の名称	担当教員	実務経験の内容および実務経験にもとづく授業内容等
生理学	大塚 隆信	40年余りの医療経験、30年余りの大学病院における講義経験より人体の生理学並びにその機能異常による病態について概説しながら健康と病の基本的相違の理解に結び付けている。
精神保健	奥村 哲朗	公認心理師、臨床心理士としての医療・教育・産業分野での心理臨床実践、教育指導、研究、啓発活動を活かして授業を行っている。
専門演習Ⅰ	石田 妙美	マラソンの救護に関する研究は、各種マラソン救護ボランティア(医療統括本部)の経験を活かして指導する。メンタルヘルスに関する研究は、学生相談等の経験を生かして指導する。
専門演習Ⅰ	伊藤 健治	行政職員及び子どもの権利擁護活動の経験を活かして、政策形成・制度運営に関して実践的な指導をする。
専門演習Ⅰ	太田 誠	小・中学校教諭の経験に基づいて、児童・生徒の実態に即した対応の方法や、授業に関する具体的な技術指導を行う。
専門演習Ⅰ	金津 琢哉	小学校教員として勤務した経験を生かして、主に理論と実践との融合について指導助言を行う。
専門演習Ⅰ	河野 順子	臨床心理士・発達相談員として、子どもの療育および心理療法および保護者面接に携わってきた経験を生かした演習内容を展開する
専門演習Ⅰ	木本 有香	幼稚園教諭として幼稚園に勤務。実務経験をもとに、理論と実践をつなぐための子どもの姿の考察方法を指導する。
専門演習Ⅰ	小島 雅生	造形作家として作品制作及び造形プログラムを実施してきた。その経験をもとに、造形活動の本質や表現方法について話をする。
専門演習Ⅰ	竹野 富美子	高等学校英語科教諭の経験に基づいて、英語教育に必要な英語圏文化の理解、異文化理解について指導助言を行う。
専門演習Ⅰ	出川 久枝	養護教諭経験を生かし、子どもたちの健康課題を具体的に話すことにより、養護教諭としての自分の将来に繋がる研究テーマを決定させる。
専門演習Ⅰ	夏目 佳子	音楽教室での幼児への音楽指導や小学校での音楽専科における音楽指導の経験を活用し、指導する。
専門演習Ⅰ	西淵 茂男	公立学校の教師経験や教育委員会などの経験を活かし、現場実態に基づく課題研究を実施する。
専門演習Ⅰ	原 宏史	現場の教員としての経験に基づいて社会科教育研究についての専門的指導を行う。

▼教育学部教育学科

授業科目の名称	担当教員	実務経験の内容および実務経験にもとづく授業内容等
専門演習Ⅰ	山岡 武邦	高等学校教諭、中学校教諭、及び、小学生を対象とした科学の祭典の演示講師としての経験を活かし、理科に関する専門知識を精選して獲得させている。
専門演習Ⅰ	横井 一之	必要に応じて、近隣の保育所をお願いをして、保育の様子を観察したり、実際に子どもに模擬指導をして反応が見たい場合は、保育士及び指導教員立ち合いのもと行うことがある。
専門演習Ⅰ	横山 真理	特別支援教育としての音楽活動の実践(中学校)や日本語を母語としない子どもの学習支援の経験を活かし、多様な子どもの保育や世界の保育事情への研究関心を汲み取った卒業研究指導を行う。
専門演習Ⅱ	石田 妙美	マラソンの救護に関する研究は、各種マラソン救護ボランティア(医療統括本部)の経験を活かし指導する。メンタルヘルスに関する研究は、学生相談等の経験を生かして指導する。
専門演習Ⅱ	伊藤 健治	行政職員及び子どもの権利擁護活動の経験を活かし、政策形成・制度運営に関して実践的な指導をする。
専門演習Ⅱ	太田 誠	小・中学校教諭の経験に基づいて、児童・生徒の実態に即した対応の方法や、授業に関する具体的な技術指導を行う。
専門演習Ⅱ	梶岡 多恵子	疫学研究に従事した経験と養護教諭としての現場経験を活かし、研究成果をどのように実践に結びつけていくかについても演習内で考察する。
専門演習Ⅱ	金津 琢哉	小学校教員として勤務した経験を生かして、主に理論と実践との融合について指導助言を行う。
専門演習Ⅱ	河野 順子	臨床心理士・発達相談員として、子どもの療育および心理療法および保護者面接に携わってきた経験を生かした演習内容を展開する
専門演習Ⅱ	木本 有香	幼稚園教諭として幼稚園に勤務。実務経験を活かし、理論と実践をつなぐ保育方法や保育者の役割について解説する。
専門演習Ⅱ	小島 雅生	造形作家として作品制作及び造形プログラムを実施してきた。その経験をもとに、造形活動の本質や表現方法について話をする。
専門演習Ⅱ	竹野 富美子	高等学校英語科教諭の経験に基づいて、英語教育に必要な英語圏文化の理解、異文化理解について指導助言を行う。
専門演習Ⅱ	出川 久枝	養護教諭経験を活かし、子どもたちの健康課題を具体的に話すことにより、養護教諭としての自分の将来に繋がる研究テーマを決定させる。
専門演習Ⅱ	夏目 佳子	音楽教室での幼児への音楽指導や小学校での音楽専科における音楽指導の経験を活用し、指導する。

▼教育学部教育学科

授業科目の名称	担当教員	実務経験の内容および実務経験にもとづく授業内容等
専門演習Ⅱ	西淵 茂男	公立学校の教員や教育委員会などの経験を生かして、理論と実践の融合を図り、実践的な課題解決を目指すよう助言する。
専門演習Ⅱ	原 宏史	現場の教員としての経験に基づいて、学生の執筆する論文に対して社会科教育研究についての専門的指導を行う。
専門演習Ⅱ	山岡 武邦	高等学校教諭、中学校教諭、及び、小学生を対象とした科学の祭典の演示講師としての経験を活かし、理科に関する専門知識を精選して獲得させている。
専門演習Ⅱ	横井 一之	保育所副所長あるいは幼稚園教諭の経験を活かし、保育所、幼稚園で実際に保育した経験に基づき講義をする。
専門演習Ⅱ	横山 真理	特別支援教育としての音楽活動の実践(中学校)や日本語を母語としない子どもの学習支援の経験を活かし、多様な子どもの保育や世界の保育事情への研究関心を汲み取った卒業研究指導を行う。
専門演習Ⅲ	石田 妙美	マラソンの救護に関する研究は、各種マラソン救護ボランティア(医療統括本部)の経験を活かし指導する。メンタルヘルスに関する研究は、学生相談等の経験を生かして指導する。
専門演習Ⅲ	伊藤 健治	行政職員及び子どもの権利擁護活動の経験を活かし、政策形成・制度運営に関して実践的な指導をする。
専門演習Ⅲ	太田 誠	小・中学校教諭の経験に基づいて、児童・生徒の実態に即した対応の方法や、授業に関する具体的な技術指導を行う。
専門演習Ⅲ	金津 琢哉	小学校教員として勤務した経験を生かして、主に理論と実践との融合について指導助言を行う。
専門演習Ⅲ	河野 順子	心理学的なテーマを主に卒業研究とするが、テーマに関係する臨床心理学問題や心理学的問題について、臨床経験を活かした指導ができる。
専門演習Ⅲ	小島 雅生	造形作家として作品制作及び造形プログラムを実施してきた。その経験をもとに、造形活動の本質や表現方法について話をする。
専門演習Ⅲ	立石 啓子	小・中学校外国語科教諭の経験に基づき、小学校・中学校の外国語教育における現状と課題について情報提供し、卒業研究の執筆を支援する。
専門演習Ⅲ	出川 久枝	養護教諭経験を生かし、子どもたちの健康課題に迫るテーマについて、卒業研究ができるよう指導する。
専門演習Ⅲ	夏目 佳子	音楽教室での幼児への音楽指導や小学校での音楽専科における音楽指導の経験を活用し、指導する。

▼教育学部教育学科

授業科目の名称	担当教員	実務経験の内容および実務経験にもとづく授業内容等
専門演習Ⅲ	西淵 茂男	小学校教師・教育委員会の指導主事の経験を生かして指導している。
専門演習Ⅲ	原 宏史	現場の教員としての経験に基づいて執筆する論文に対して社会科教育研究についての専門的指導を行う。
専門演習Ⅲ	水野 信輔	小学校教諭、中学校教諭、管理職の経験を活かし、教育現場が直面する諸課題について情報を提供し、その対応などについて具体的に指導する。
専門演習Ⅲ	山岡 武邦	高等学校教諭、中学校教諭、及び、小学生を対象とした科学の祭典の演説講師としての経験を活かし、理科に関する専門知識を精選して獲得させている。
専門演習Ⅲ	横井 一之	必要に応じて、近隣の保育所をお願いをして、保育の様子を観察したり、実際に子どもに模擬指導をして反応が見たい場合は、保育士及び指導教員立ち合いのもと行うことがある。
専門演習Ⅲ	横山 真理	特別支援教育としての音楽活動の実践(中学校)や日本語を母語としない子どもの学習支援の経験を活かし、多様な子どもの保育や世界の保育事情への研究関心を汲み取った卒業研究指導を行う。
専門演習Ⅳ	石田 妙美	マラソンの救護に関する研究は、各種マラソン救護ボランティア(医療統括本部)の経験を活かし指導する。メンタルヘルスに関する研究は、学生相談等の経験を生かして指導する。
専門演習Ⅳ	伊藤 健治	行政職員及び子どもの権利擁護活動の経験を活かし、政策形成・制度運営に関して実践的な指導をする。
専門演習Ⅳ	太田 誠	小・中学校教諭の経験に基づいて、児童・生徒の実態に即した対応の方法や、授業に関する具体的な技術指導を行う。
専門演習Ⅳ	金津 琢哉	小学校教員として勤務した経験を生かして、主に理論と実践との融合について指導助言を行う。
専門演習Ⅳ	小島 雅生	造形作家として作品制作及び造形プログラムを実施してきた。その経験をもとに、造形活動の本質や表現方法について話をする。
専門演習Ⅳ	立石 啓子	小・中学校外国語科教諭の経験に基づき、小・中学校の外国語教育における現状と課題について情報提供し、卒業研究の執筆を支援する。
専門演習Ⅳ	出川 久枝	養護教諭の経験を活かし、子どもたちの健康課題に迫る卒業研究が完成できるよう指導する。
専門演習Ⅳ	夏目 佳子	音楽教室での幼児への音楽指導や小学校での音楽専科における音楽指導の経験を活用し、指導する。

▼教育学部教育学科

授業科目の名称	担当教員	実務経験の内容および実務経験にもとづく授業内容等
専門演習Ⅳ	西淵 茂男	公立学校教員や教育委員会の指導主事の経験を生かして指導している。
専門演習Ⅳ	原 宏史	現場の教員としての経験に基づいて執筆する論文に対して社会科教育研究についての専門的指導を行う。
専門演習Ⅳ	水野 信輔	小学校教諭、中学校教諭、管理職の経験を活かし、教育現場が直面する諸課題について情報を提供し、その対応などについて具体的に指導する。
専門演習Ⅳ	山岡 武邦	高等学校教諭、中学校教諭、及び、小学生を対象とした科学の祭典の演示講師としての経験を活かし、理科に関する専門知識を精選して獲得させている。
専門演習Ⅳ	横井 一之	保育所副所長あるいは幼稚園教諭の経験を活かし、保育所、幼稚園で実際に保育した経験に基づき講義をする。
専門演習Ⅳ	横山 真理	特別支援教育としての音楽活動の実践(中学校)や日本語を母語としない子どもの学習支援の経験を活かし、多様な子どもの保育や世界の保育事情への研究関心を汲み取った卒業研究指導を行う。
道徳理論と指導法	佐藤 佳子	学校現場における道徳教育の推進、道徳指導案の執筆、道徳教科書の執筆等の経験を活かし、学習指導要領を基に「道徳教育」の意義・「特別の教科 道徳」の授業の進め方等について分かり易く解説する。また、初任者研修担当としての経験を活かし、授業の基本となる数多くのポイントを紹介する。
特別支援教育	飯塚 一裕	担当教員の経験(飯塚:学校コンサルテーション、小倉:特別支援学校教諭)に基づき、教育現場の事例紹介を行う。
乳児保育Ⅰ	横井 一之／木本 有香	保育所副所長の経験から、0歳児、1歳児、2歳児の具体的なイメージを学生に示す。また、地域型保育事業、乳児院、企業主導型保育事業、地域子育て支援事業についても、名古屋市の子育て支援計画との関係から説明する。
乳児保育Ⅱ	後藤 由美	主任保育士として、公立保育園に勤務経験あり。実務経験をもとに乳児保育内容及び子育て支援、地域との交流など解説をする。保育に使えるおもちゃ作成や乳児の遊び、養護援助を体験し実践に役立てるよう指導する。
微生物学(免疫学を含む)	大塚 隆信	40年余りの医療経験、30年余りの大学病院における講義経験より細菌、ウイルス、寄生虫、免疫について概説し、感染予防対策の理解に結び付けている。
保育・教職実践演習〔幼稚園〕	水野 信輔／河野 順子／烏田直哉／横井 一之／伊藤 健治／坪井 貴子／木本 有香	特別支援学校教諭、中学校教諭、保育所副所長といった教育現場、保育所で実際に教育、保育をした経験を活かした演習を行う。(横井一之)

▼教育学部教育学科

授業科目の名称	担当教員	実務経験の内容および実務経験にもとづく授業内容等
保育フィールド演習	木本 有香／河野 順子	幼稚園教諭として幼稚園に勤務。実務経験を活かし、子どもの発達、興味や関心にもとづいた保育と教材の作成とその展開について解説する(木本)
保育環境論	横井 一之	保育所副所長(副園長)の経験を活かし、保育における環境の構成、環境の再構成の実際について伝えたい。
保育原理	横井 一之	保育所副所長の経験を活かし、保育原理では保育所での保育の具体的展開の指導を行う。
保育実習Ⅲ(施設)	小久保 裕美	精神病院、クリニックに精神保健福祉士として勤務した経験をいかし、実習訪問した際に被虐待児の関りなどについて助言する。
保育実習指導Ⅰ	横井 一之	保育所副所長として、保育所で実際に保育した経験を実習指導に活かしている。
保育実習指導Ⅲ(施設)	小久保 裕美	精神保健福祉士として精神病院、精神科クリニックへ勤務した経験から虐待を受けた子どもの傷つきについて具体的に伝えることが出来る。
保育者論	横井 一之	保育所副所長の経験を活かし、保育者論では保育所保育士、施設保育士について説明を行う。
保育内容(環境)	横井 一之	保育所副所長あるいは幼稚園教諭の経験を活かし、保育所、幼稚園で実際に保育した経験に基づき講義をする。
保育内容(環境)	横井 一之	保育所副所長あるいは幼稚園教諭の経験を活かし、保育所、幼稚園で実際に保育した経験に基づき講義をする。
保育内容(人間関係)	木本 有香	幼稚園教諭として幼稚園に勤務。実務経験をもとに子どもと子どもをとりまく人との関わりを事例を提示しながら解説する。
保育内容(表現)	横山 真理	小学校、中学校、特別支援学校や特別支援学級での音楽科授業や音楽遊びの実践経験を活かし、幼児の総合的な表現活動に関する知識・技術が修得できるように指導を行う。
保育内容(表現)	夏目 佳子	音楽教室での幼児への音楽指導や小学校での音楽専科における音楽指導の経験を活用し、指導する。
保健科指導法Ⅰ	梶岡 多恵子	養護教諭として教科「保健」の授業計画に携わった経験を活かし、学習指導要領に沿った指導案作成方法、授業の有効性を高める教材づくりなど、実践力を培う授業を行う。
保健科指導法Ⅱ	梶岡 多恵子	養護教諭として教科「保健」の授業計画に携わった経験を活かし、学習指導要領に沿った指導案作成方法、授業の有効性を高める教材づくりなど、実践力を培う授業を行う。

▼教育学部教育学科

授業科目の名称	担当教員	実務経験の内容および実務経験にもとづく授業内容等
保健科指導法Ⅲ	森 悟	保健指導主事と保健体育教諭として学校保健教育指導の実務経験がある。学校保健の授業における保健科学習指導案づくりに現場での実務を活かし、学習指導目標の立案、具体的な保健指導、教材研究の仕方などを教授する。
保健科指導法Ⅳ	森 悟	保健指導主事と保健体育教諭として学校保健教育指導の実務経験がある。学校保健の授業における保健科学習指導案づくりに現場での実務を活かし、学習指導目標の立案、具体的な保健指導、教材研究の仕方などを教授する。
母子看護学	高瀬 加容子	助産師としての実践および看護学実習指導の経験に基づいて、思春期から妊産褥婦および小児に対する看護の知識と実践力を指導する。
薬理概論	天野 学	薬剤師としてグローバル製薬企業で長年培ってきた、医薬品の研究開発、製造販売承認申請業務の経験をもとに、医薬品がどのように創成され、どのように開発されるのかについて話をしている。
養護概説	出川 久枝	養護教諭の経験を生かし、より具体的に養護教諭の職務がイメージできるような指導を行い、目指す養護教諭像を語れるようにさせる。
養護実習	出川 久枝	学校現場で、養護教諭として職務をしてきた経験、またこれまで養護実習生を受け入れてきた経験から、養護実習が、意義深い実習となるよう指導する。
養護実習指導	出川 久枝	総合実習の進め方 予習:総合実習の内容について、実習の手引きを熟読し理解しておく。(60分) 復習:学習ノートに本時のまとめをする。(45分)
養護実務演習	出川 久枝	養護教諭の経験を活かし、養護教諭の職務についての具体を示し、知識を高めると共に、実践力を高める。
幼児教育指導法	木本 有香	幼稚園教諭として幼稚園に勤務。実務経験を活かし、子どもの発達、興味や関心にもとづいた保育方法とその展開について解説する。
理科研究	山岡 武邦	高等学校教諭、中学校教諭、及び、小学生を対象とした科学の祭典の演示講師としての経験を活かし、理科に関する専門知識を精選して獲得させている。
理科指導法	山岡 武邦	高等学校教諭、中学校教諭、及び、小学生を対象とした科学の祭典の演示講師としての経験を活かし、理科に関する専門知識を精選して獲得させている。
臨床実習	石田 妙美／高瀬 加容子	看護師の経験を活かし解説する。

実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

▼スポーツ健康科学部スポーツ健康科学科

授業科目の名称	担当教員	実務経験の内容および実務経験にもとづく授業内容等
スポーツ医学	中村 有里	医師として医療機関に勤務。実務経験をもとにスポーツと健康・医学とのかかわりや運動と疾患について教授する。
機能解剖学	丸山 裕司	理学療法士として病院勤務の実務経験を活かし、臨床経験に基づいた解剖学的知識に留まらず、スポーツ指導者に役立つ内容を取り入れて授業を展開する。
健康管理論	中村 有里	医師として医療機関に勤務。実務経験をもとに生活習慣病や職場の健康管理について教授する。
コーチング科学	林 享	長年スポーツ指導を行っている実務経験をもとに、スポーツ選手に対するコミュニケーション能力、トレーニング方法、スポーツ指導方法などを教授している。
小児保健	中村 有里	小児科医として医療機関に勤務。実務経験をもとに小児の成長・発達と疾患について教授する。
精神保健	奥村 哲朗	公認心理師、臨床心理士としての医療・教育・産業分野での心理臨床実践、教育指導、研究、啓発活動を活かして授業を行っている。
学校保健(学校安全を含む)	森 悟	保健指導主事と保健体育教諭として学校保健教育指導の実務経験がある。学校保健の授業における保健科学習指導案づくりに現場での実務経験を活かし、学習指導目標の立案、具体的な保健指導、教材研究の仕方などを教授する。
救急処置法	紙谷 武	現在医師として、実際に診療を行っている。その臨床経験から実際にどのようなことに注意して救急医療を行っているかを伝えていきたい。また現場の臨場感も伝えていきたい。
健康心理学	山村 伸	保健体育科の教員、競技スポーツ、障害者スポーツの様々なスポーツの指導経験

実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

▼スポーツ健康科学部スポーツ健康科学科

授業科目の名称	担当教員	実務経験の内容および実務経験にもとづく授業内容等
健康栄養食品学	跡部 昌彦	食品メーカーで商品開発・技術開発に携わってきた実務経験をもとに、食品をめぐる健康・栄養・安全・環境・おいしさなどの諸課題について話をする。
発育・発達老化論	尾崎 隼朗	幼児から高齢者までを対象とした運動指導や体力測定の実験を活かし、ヒトの形態や機能がどのように発育・発達し、また老化していくかについて教授している。
生活習慣病と運動	紙谷 武 中村 有里	医師として医療機関に勤務。生活習慣病対策の現場で、医療と関わる健康運動指導等を教授する。
体力測定・評価	田中 望 尾崎 隼朗	医療機関もしくは市町村の施設等での体力測定・運動指導経験を活かし、様々な対象者に対する体力の測定方法とその評価の仕方を教授している。
運動処方論の理論と実習Ⅱ	紙谷 武	現在整形外科医として、実際に運動処方を行っている。その臨床経験から実際にどのようなことに注意して処方を行っているかを伝えていきたい。また地域高齢者に対して転倒予防体操(やわらちゃん体操)を実施している。現場の臨場感を伝えていきたい。
スポーツ障害	紙谷 武	現在整形外科医として、実際にスポーツ障害の診療を行っている。その臨床経験から実際にどのようなことに注意して治療を行っているかを伝えていきたい。また現場では柔道ナショナルチームのサポートを実施している。現場の臨場感も伝えていきたい。
トレーニング実習Ⅰ	高崎 恭輔	トレーナー、理学療法士としてスポーツ現場、医療機関で活動した実務経験を活かし、トレーニングの手法について指導する。
トレーニング実習Ⅱ	島 典広 池野 尚美 菅野 昌明	トレーニング指導において実務経験のある教員から、それぞれ専門的なトレーニング方法について理解し体得する(オムニバス形式)。
体育実技(陸上競技Ⅰ)	石垣 健二 黒須 雅弘 鈴木 雄貴	民間や公共団体が主催する陸上競技スクールの講師を経験。国際的な競技レベルから教育機関(課外活動)を対象にした実技指導、及びプログラム作成方法の指導経験を授業に活かしている。

実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

▼スポーツ健康科学部スポーツ健康科学科

授業科目の名称	担当教員	実務経験の内容および実務経験にもとづく授業内容等
体育実技(陸上競技Ⅱ)	木村 華織 黒須 雅弘 中田 有紀 松田 克彦	民間や公共団体が主催する陸上競技スクールの講師を経験。国際的な競技レベルから教育機関(課外活動)を対象にした実技指導、及びプログラム作成方法の指導経験を授業に活かしている。
体育実技(球技A:ゴール型)	永野 翔大	ハンドボール女子U-20日本代表コーチ及び日本ハンドボール協会発掘育成委員としての経験をもとに、対象者の発育発達段階に応じたゴール型球技の理論的な指導を行う。※オムニバス【永野】
体育実技(水泳)	林 享 藤谷 光順	水泳分野に知識を持ち子供たちへの水泳指導の実務経験を有する。その経験を活かし、学校現場での水泳指導の向上と泳力を得ることを目的に指導する。
体育実技(武道)	植田 真帆	授業担当者の公立中学校・高等学校での教職実務経験を活かした実践的授業展開を考慮した体育実技を心掛ける。
スポーツ実習(陸上)	木村 華織	自身の国際的な競技レベルを活かした教育機関(課外活動)での実技指導、及びプログラム作成方法の指導経験を授業に活かしている。
スポーツ実習(バレーボール)	神田 翔太	日本スポーツ協会スポーツ指導員養成講習会の講師経験から、バレーボールの基礎技術の習得及び応用までの指導をする。
スポーツ実習(サッカー)	安原 成泰	Jリーグ、JFLリーグを選手として、また指導者としての経験に基づき、技術レベルの向上に特化する。PLAYERS FIRST サッカーの楽しさを追求する。
スポーツ実習(水泳)	水上 拓也	公認水泳コーチ資格、健康運動指導の知識・技術を持ち、水泳指導の実務経験を有する。その経験を活かし、水泳分野における健康増進のための指導方法の習得を目的に指導する。
スポーツ実習(水中運動)	加藤 成美 矢野 真弓	フィットネスジム、高齢者施設での指導、公共の市民プールでの指導、各種アクアビクスのセミナー講師、海外での研修講師の経験をもとに、水泳およびアクアビクスの実習指導を行う。

実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

▼スポーツ健康科学部スポーツ健康科学科

授業科目の名称	担当教員	実務経験の内容および実務経験にもとづく授業内容等
スポーツ統計学	竹内 高行	体育やスポーツに関する論文や研究報告書を作成してきた経験に基づいて、客観的なデータの分析や解釈の方法に関する具体的な指導を行う。体育やスポーツ、運動指導の経験に基づいて、実際に指導場面や技術支援、成績評価等で有効に活用することができる技術指導を行う。
コーチング科学実習	藤谷 光順	長年スポーツ指導を行っている実務経験をもとに、スポーツ選手に対するコミュニケーション能力、トレーニング方法、スポーツ指導方法などを教授している。
コンディショニング論	高崎 恭輔 菅野 昌明	スポーツチーム、医療機関でのコンディショニング指導の実務経験を有する。その経験を活かし、スポーツ選手の障害予防、パフォーマンス向上を目的としたコンディショニングの手法を指導する。
アスレチックトレーニング	高崎 恭輔	スポーツチームのトレーナー、理学療法士としての実務経験を活かし、スポーツ選手に対する傷害予防の指導、応急手当、リハビリテーションなどを教授する。
トップアスリート論	林 享	各担当先生の分野におけるトップアスリートの研究の実務経験をもとに、スポーツ指導方法などを教授している。
地域スポーツ論	井澤 悠樹	総合型地域スポーツクラブでの運営委員および理事の経験を活かし、理論と実践の両面から、総合型地域スポーツクラブを取り巻く現状と課題、必要性について解説します。
サッカー審判法	鈴木 正幸	サッカー審判員やサッカー審判指導者(審判インストラクター、レフェリーアセッサ、レフェリーコーチ等)の経験に基づき、サッカー競技規則(ルール)の精神と適用基準、ならびに、競技会における審判法について、実践的な指導を展開する。
水泳C級Ⅰ	藤谷 光順	長年水泳指導を行っている実務経験をもとに、水泳選手に対する能力知識、トレーニング方法、スポーツ指導方法などを教授している。
水泳C級Ⅱ	林 享	長年水泳指導を行っている実務経験をもとに、水泳選手に対する能力知識、トレーニング方法、スポーツ指導方法などを教授している。

実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

▼スポーツ健康科学部スポーツ健康科学科

授業科目の名称	担当教員	実務経験の内容および実務経験にもとづく授業内容等
インターンシップA	丸山 裕司	公共の体育館トレーニングルームに勤務した経験を活かし、学生の巡回指導では、現場での実習課題について助言を行う。また、実習前のガイダンスにおいては、健康運動指導士、理学療法士としての実務経験の観点からも、学生が実習参加にあたっての留意点などについて伝える。
保健体育科指導法(陸上競技)	黒須 雅弘 木村 華織	担当者は、民間や公共団体が主催する陸上競技スクールの講師を経験。選手に限らず、指導者を対象にした運動プログラムの作成方法についての指導経験を有する。その経験を保健体育教員に必要な授業計画作成と授業展開能力の育成に活かしている。
保健体育科指導法(武道)	植田 真帆	授業担当者の公立中学校・高等学校での教職実務経験を活かし、実践的指導法が身につくような模擬授業展開を心掛ける。
保健体育科指導法(水泳)	林 享 藤谷 光順	長年にわたり学校水泳指導を行っている実務経験をもとに、泳力における能力や知識、トレーニング方法、スポーツ指導方法などを教授している。
保健体育科指導法(高校)	森 悟	中学校保健体育教諭の実務経験がある。学習指導要領を踏まえた上で、保健体育教材全体の指導内容を把握して、実際に教えた体育授業の実技と保健授業の実務経験を活かし、教育現場に即した具体的な指導方法を教授する。
教職概論	清水 克博	小学校教諭、管理職及び教育委員会職員として教育現場に携わってきた実務経験に基づき、教育のあるべき姿の追及や児童生徒を取り巻く教育諸問題の解決について、実践的理論を教授する。
教育制度論	伊藤 健治	行政職員及び子どもの権利擁護活動の経験を活かし、政策形成・制度運営について実践的に解説する。
教育心理学	龍 祐吉	小学校教諭として児童や教育実習生への指導経験から、子どもの行動理解と対応の実践を教育心理学に基づき示し実践力に結び付けている。
特別支援教育	飯塚 一裕	担当教員の経験(学校コンサルテーション)に基づき、教育現場の事例紹介を行う。

実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

▼スポーツ健康科学部スポーツ健康科学科

授業科目の名称	担当教員	実務経験の内容および実務経験にもとづく授業内容等
教育課程論	水野 正朗	学校教員(学校運営委員、教科主任、教務担当)として勤務校の教育課程編成とその修正に携わった経験が、科目の指導に生かされている。
道徳理論と指導法	佐藤 佳子	学校現場における道徳教育の推進、道徳指導案の執筆、道徳教科書の執筆等の経験を生かし、学習指導要領を基に「道徳教育」の意義・「特別の教科 道徳」の授業の進め方等について分かり易く解説する。また、初任者研修担当としての経験を生かし、授業の基本となる数多くのポイントを紹介する。
特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	水野 正朗	学校教員(担任、生徒会担当、生徒指導担当、学年主任、運営委員等)として、「特別活動」および「総合的な学習の時間」の計画と運営および実際の指導に携わった経験が科目の指導に活かされている。
生徒指導論(進路指導を含む)	青木 一起	小学校教諭や学校カウンセラー、ガイダンス・カウンセラーとしての臨床経験等に基づいて、児童・生徒の抱える課題やその対応について具体的な事例に基づいて考察する。
教育相談	青木 一起	小学校教諭、管理職及びガイダンス・カウンセラーとして、様々関わってきたケースや事例経験に基づいて、児童・生徒の実態や現場に即した保護者対応や専門機関との連携などを実務経験を基に解説する。
教育実習指導〔中・高〕	水野 正朗	学校教員として教育実習生の指導(教科および学級経営)や新任教員の指導にあたった経験が、科目の指導に生かされている。※オムニバス【水野】
教職演習Ⅲ	森 悟	保健体育と数学の中学校教諭としての実務経験がある。また、学級担任、道徳主任、保健指導主事、進路指導主事などの公務上の実務経験を活かし、教職を目指す学生に、教育現場の実態、課題、指導法などを教授する。さらに、教員採用試験や教員研修等で得た実務経験も演習に活かした内容とする。
スポーツコーチ演習Ⅰ	金尾 洋治	長年スポーツ指導を行っている実務経験をもとに、スポーツ選手に対するコミュニケーション能力、トレーニング方法、スポーツ指導方法などを教授している。
スポーツコーチ演習Ⅱ	高崎 恭輔 安原 成泰	長年スポーツ指導を行っている実務経験をもとに、スポーツ選手に対するコミュニケーション能力、トレーニング方法、スポーツ指導方法などを教授している。＜安原＞ スポーツチーム、医療機関でのトレーニング・コンディショニング・リハビリテーション指導の実務経験を有する。その経験を活かし、スポーツ選手の障害予防、パフォーマンス向上を目的としたコンディショニングの手法を指導する。＜高崎＞

実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

▼スポーツ健康科学部スポーツ健康科学科

授業科目の名称	担当教員	実務経験の内容および実務経験にもとづく授業内容等
スポーツコーチ演習Ⅳ	島 典広	本演習(授業)は、現在も日本トップレベルで指導者、コーチ、アナリストとして活躍する実務経験が豊富な3名の講師で実施される。大学や高校等の学校での部活指導とは異なるスポーツ現場で必要な専門的知識と実践能力を学ぶ。
健康トレーナー演習Ⅰ	丸山 裕司	健康運動指導士として健康増進施設勤務の実務経験を活かし、運動の指導方法に加え、接客方法や施設のマネジメントなどについても授業内容に取り入れる。※オムニバス【丸山】
健康トレーナー演習Ⅳ	尾崎 隼朗	トレーニング指導者資格(CSCS)を有し、医療機関等での運動指導経験がある。その経験を活かし、ストレングストレーニング&コンディショニングを専門とするトレーニング指導者の養成を目的に、運動指導に関する基礎知識を教授している。
健康トレーナー演習Ⅴ	丸山 裕司	健康運動指導士としての健康増進施設における実務経験を活かし、健康づくりのための運動プログラムの作成方法や指導方法などの内容を取り入れて授業を展開する。

▼健康栄養学部管理栄養学科

授業科目の名称	担当教員	実務経験の内容および実務経験にもとづく授業内容等
スポーツ栄養学	神戸 絹代	スポーツ栄養士(管理栄養士)として、高校・大学のスポーツ選手の栄養サポートを実践してきた経験から、栄養サポートに必要な基礎知識を説明し、サポート時に活用できるよう結びつける。
スポーツ栄養学実習	神戸 絹代	スポーツ栄養士として、高校・大学のスポーツ選手の栄養サポート経験から、スポーツ栄養マネジメントに必要な知識・スキルを説明し、実習を通して実践で活用できるようにする。
スポーツ実習(ウエイトトレーニング)	菅野 昌明	フィットネストレーナーの経験をもとに、ウエイトトレーニングの実習指導を行う。
スポーツ実習(エアロビクス)	向井 いくよ	介護施設やスポーツクラブで様々な参加者への指導経験をエアロビクスの実習に活かしている。
スポーツ実習(水泳・アクアビクス)	矢野 真弓	フィットネスジム、高齢者施設での指導、公共の市民プールでの指導、各種アクアビクスのセミナー講師、海外での研修講師の経験をもとに、水泳およびアクアビクスの実習指導を行う。
スポーツ実習(陸上)	丸山 裕司	健康運動指導士としての健康増進施設における実務経験を活かし、健康づくりのための運動プログラムの作成方法や指導方法などの内容を取り入れて授業を展開する。また、理学療法士としての実務経験を活かし、身体活動量を高める意義などについて講義を行う。
栄養カウンセリング演習	芳野 憲司／木村 具子	病院での管理栄養士としての経験を活かし、授業で栄養教育や栄養指導方法の提示・解説を行う。
栄養教育各論	中出 美代	病院での管理栄養士としての経験を活かし、授業での栄養教育の提示や解説を行う。
栄養教育原論	中出 美代／木村 具子	病院での管理栄養士としての経験を活かし、授業での栄養教育の提示や解説を行う。
栄養教育実習	中出 美代／服部 しげこ	病院での管理栄養士としての経験を活かし、栄養教育マネジメントの一連の過程の提示や解説を行う。
栄養治療学	兼平 奈奈／嘉村 由美子	管理栄養士として病院に勤務。医療機関での実務経験をもとに症例提示による栄養評価・栄養ケアプラン作成の指導をする。
栄養総合演習Ⅰ	兼平 奈奈／高柳 尚貴／徳永 佐枝子／古橋 啓子／神戸 絹代／小池 亜紀子／芳野 憲司	病院、健診施設、市町村行政の管理栄養士経験を活かし、傷病者の特性に合わせた栄養ケアマネジメントの立案や栄養指導、地域特有の栄養問題を見つけ対象者に合わせた栄養改善方法の提案、健常者から傷病者、ライフステージ別の給食管理ができるように指導を行う。幅広い業種における管理栄養士の役割を解説する。

▼健康栄養学部管理栄養学科

授業科目の名称	担当教員	実務経験の内容および実務経験にもとづく授業内容等
栄養総合演習Ⅱ	兼平 奈奈／高柳 尚貴／徳永 佐枝子／古橋 啓子／神戸 絹代／小池 亜紀子／芳野 憲司	病院、健診施設、市町村行政の管理栄養士経験を活かし、傷病者の特性に合わせた栄養ケアマネジメントの立案や栄養指導、地域特有の栄養問題を見つけ対象者に合わせた栄養改善方法の提案、健常者から傷病者、ライフステージ別の給食管理ができるように指導を行なう。幅広い業種における管理栄養士の役割を解説する。
解剖生理学実験	松島 充代子／新宮 多加志	医師として総合病院での勤務経験が有り、医療機関での実務経験をもとに解剖生理学実験を指導する。
基礎栄養学	神戸 絹代	管理栄養士として栄養指導やスポーツ栄養士として栄養教育の経験から、栄養の指導に必要な栄養素の消化・吸収と体内代謝の基本的な知識について説明する。
基礎栄養学実習	神戸 絹代／高柳 尚貴	管理栄養士として、高校・大学のスポーツ選手の栄養サポート経験から、栄養アセスメントに必要な技術(食事調査法、形態計測等)を説明し、実習に繋げる。
基礎化学Ⅰ	西尾 崇	大学院では脳と肝臓の血糖感知に関わる研究を行った。その後、高等学校で理科教員として勤務し生物や化学の指導を行っている。これまでの経験を生かし化学を学習していなかった学生にも分かりやすい授業を行っている。
基礎化学Ⅱ	西尾 崇	大学院では脳と肝臓の血糖感知に関わる研究を行った。その後、高等学校で理科教員として勤務し生物や化学の指導を行っている。これまでの経験を生かし化学を学習していなかった学生にも分かりやすい授業を行っている。
給食経営管理臨地実習	徳永 佐枝子	病院、健診施設、市町村行政の管理栄養士経験を活かし、傷病者の特性に合わせた栄養ケアマネジメントの立案や栄養指導、地域特有の栄養問題を見つけ対象者に合わせた栄養改善方法の提案、健常者から傷病者、ライフステージ別の給食管理ができるように指導を行う。幅広い業種における管理栄養士の役割を解説する。
給食経営管理論	古橋 啓子／上田 洋子	集団給食施設での管理栄養士の実務経験を活かし、給食の品質管理、安全衛生、施設整備、人事管理、給食運営技法の指導や授業に関する具体的な技術指導を行う。
給食計画論	徳永 佐枝子／上田 洋子	管理栄養士として、病院で長年勤務した実務経験を活かし、給食の運営を行うために必要な給食経営の現状等について解説する。
給食マネジメント実習Ⅰ	古橋 啓子／水野 洋子	集団給食施設での管理栄養士の実務経験を活かして、給食の品質管理、安全衛生、施設整備、給食運営技法の提示や大量調理の具体的指導を行う。
給食マネジメント実習Ⅱ	徳永 佐枝子／服部 しげこ	病院での管理栄養士業務の実務経験を活かして、給食運営に関わる実務実践能力が高まるよう指導する。
教育心理学	龍 祐吉	小学校教諭として児童や教育実習生への指導経験から、子どもの行動理解と対応の実際を教育心理学に基づき示し実践力に結び付けている。

▼健康栄養学部管理栄養学科

授業科目の名称	担当教員	実務経験の内容および実務経験にもとづく授業内容等
教育制度論	伊藤 健治	行政職員及び子どもの権利擁護活動の経験を活かして、政策形成・制度運営について実践的に解説する。
教育相談	河野 順子	小・中学校、高等専門学校におけるスクールカウンセラー経験を、児童生徒の心理的理解と問題への対応に活かしている。
教職概論	水野 信輔	小学校教諭・中学校教諭・管理職の経験を活かし、教職の意義・教師の職務・現場が直面する課題等について具体的に解説する。
教職実践演習〔栄養教諭〕	河野 順子／金津 琢哉／伊藤 健治／矢田 貞行／石田 妙美	一部、現場経験のある教員が実践的な指導をしている。
健康スポーツ科学演習	菅野 昌明	フィットネストレーナーとしての経験を活かし、理論を実践に結びつけるために実技指導を行う。
健康と栄養	寺嶋 正治	臨床医としての経験を活かし、チーム医療および栄養指導を行う立場の管理栄養士の役割を説明し、栄養の欠乏や過剰と疾病の関連、生活習慣病について概説する。
社会・健康福祉論	宇佐美 千鶴	主任介護支援専門員（社会福祉士）として仕事をしているため、実践を通して出会った方々の事例をもとに、社会や生活課題を解決するのに必要な対応策について考える授業を行う。
食育指導論Ⅱ	林 紫	小学校および中学校における栄養教諭の経験を活かし、授業での食育全体計画の解説を行う。
食品開発論	加藤 幸久	私は在職中に研究開発、商品開発部門の経験を経て飲料事業部では、営業を統括しました。現在も商品開発コンサルタントとして活動しています。本講義は私の経験をもとに、身近な加工食品の開発のステップを解説しながら「気づき」をアイデアに変える手法を指導しています。
生化学Ⅰ	新宮 多加志	医師として総合病院での勤務経験が有り、医療機関での実務経験をもとに生化学の講義を行う。
生化学Ⅱ	新宮 多加志／井成 真由子	医師として総合病院での勤務経験が有り、医療機関での実務経験をもとに生化学の講義を行う。
生化学実験	新宮 多加志／田中 晶善	医師として総合病院での勤務経験が有り、医療機関での実務経験をもとに生化学実験を指導する。
生徒指導論	青木 一起	小学校教諭や学校カウンセラー、ガイダンス・カウンセラーとしての臨床経験等に基づいて、児童・生徒の抱える課題やその対応について具体的な事例に基づいて考察する。

▼健康栄養学部管理栄養学科

授業科目の名称	担当教員	実務経験の内容および実務経験にもとづく授業内容等
専門演習Ⅰ	兼平 奈奈	管理栄養士として病院に勤務。医療機関での実務経験を活かし、医療系施設や患者会などの協力を得た活動と指導を行う。
専門演習Ⅰ	小池 亜紀子	行政栄養士として市町村の健康増進業務経験から、問題の解決方法・評価方法に着目した研究を進める。個人に合わせた栄養問題の支援を学ぶ。
専門演習Ⅰ	寺嶋 正治	臨床医としての経験を活かし、医学・栄養学に関する卒業研究を行う。
専門演習Ⅰ	徳永 佐枝子	管理栄養士として、病院で長年勤務した実務経験を活かして学生の興味を引き出し研究に繋げる。研究を行うことの意義や卒業後も研究を継続する目的を解説する。
専門演習Ⅰ	中出 美代	病院での管理栄養士としての経験に基づいて、演習における栄養教育マネジメントの一連の過程の進め方や栄養指導の方法等の提示や解説を行う。
専門演習Ⅰ	古橋 啓子	病院、健診施設での管理栄養士経験を活かし、健常者から傷病者、ライフステージ別の給食管理を通じ研究計画の立案、プレゼンテーションを行う。
専門演習Ⅱ	兼平 奈奈	管理栄養士として病院に勤務。医療機関での実務経験を活かし、医療系施設や患者会などの協力を得た活動と指導を行う。
専門演習Ⅱ	小池 亜紀子	行政栄養士として市町村の健康増進業務経験から、問題の解決方法・評価方法に着目した研究を進める。個人に合わせた栄養問題の支援を学ぶ。
専門演習Ⅱ	寺嶋 正治	臨床医としての経験を活かし、医学・栄養学に関する卒業研究を行う。
専門演習Ⅱ	徳永 佐枝子	管理栄養士として、病院で長年勤務した実務経験を活かして学生の興味を引き出し研究に繋げる。研究を行うことの意義や卒業後も研究を継続する目的を解説する。
専門演習Ⅱ	中出 美代	病院での管理栄養士としての経験に基づいて、演習における栄養教育マネジメントの一連の過程の進め方や栄養指導の方法等の提示や解説を行う。
専門演習Ⅱ	古橋 啓子	病院、健診施設での管理栄養士経験を活かし、健常者から傷病者、ライフステージ別の給食管理を通じ研究計画の立案、プレゼンテーションを行う。
専門演習Ⅲ	兼平 奈奈	管理栄養士として病院に勤務。医療機関での実務経験を活かし、医療系施設や患者会などの協力を得た活動と指導を行う。

▼健康栄養学部管理栄養学科

授業科目の名称	担当教員	実務経験の内容および実務経験にもとづく授業内容等
専門演習Ⅲ	神戸 絹代	スポーツ栄養士(管理栄養士)として、高校・大学のスポーツ選手の栄養サポート経験から、選手の競技力向上のための食生活に関する問題点から改善点を見出し、栄養教育を実施するのに必要な基本的な知識を説明する。さらに、栄養アセスメントに必要な技術(食事調査法、形態計測等)を実施して、その結果をまとめる方法を指導する。
専門演習Ⅲ	小池 亜紀子	地域保健、公衆栄養の業務経験から、個人や集団が自己管理(セルフケア)できよう支援するスキルを学べる内容としている。
専門演習Ⅲ	寺嶋 正治	臨床医としての経験を活かし、医学・栄養学に関する卒業研究を行う。
専門演習Ⅲ	徳永 佐枝子	管理栄養士として、病院で長年勤務した実務経験を活かして学生の興味をひきだし研究に繋げる。研究を行うことの意義や卒業後も研究を継続する目的を解説する。
専門演習Ⅲ	中出 美代	病院での管理栄養士としての経験に基づいて、演習における栄養教育マネジメントの一連の過程の進め方や栄養指導の方法等の提示や解説を行う。
専門演習Ⅲ	古橋 啓子	病院、健診施設での管理栄養士の実務経験を活かし、研究の指導をする。
専門演習Ⅳ	兼平 奈奈	管理栄養士として病院に勤務。医療機関での実務経験を活かし、医療系施設や患者会などの協力を得た活動と指導を行う。
専門演習Ⅳ	神戸 絹代	スポーツ栄養士(管理栄養士)として、高校・大学のスポーツ選手の栄養サポート経験から、選手の競技力向上のための食生活に関する問題点から改善点を見出し、栄養教育を実施するのに必要な基本的な知識を説明する。さらに、栄養アセスメントに必要な技術(食事調査法、形態計測等)を実施して、その結果をまとめる方法を指導する。
専門演習Ⅳ	小池 亜紀子	地域保健、公衆栄養の業務経験から、個人や集団が自己管理(セルフケア)できよう支援するスキルを学べる内容としている。
専門演習Ⅳ	寺嶋 正治	臨床医としての経験を活かし、医学・栄養学に関する卒業研究を行う。
専門演習Ⅳ	徳永 佐枝子	管理栄養士として、病院で長年勤務した実務経験を活かして学生の興味をひきだし研究に繋げる。研究を行うことの意義や卒業後も研究を継続する目的を解説する。
専門演習Ⅳ	中出 美代	病院での管理栄養士としての経験に基づいて、演習における栄養教育マネジメントの一連の過程の進め方や栄養指導の方法等の提示や解説を行う。
専門演習Ⅳ	古橋 啓子	病院、健診施設での管理栄養士の実務経験を活かし、研究の指導をする。

▼健康栄養学部管理栄養学科

授業科目の名称	担当教員	実務経験の内容および実務経験にもとづく授業内容等
地域保健活動演習	小池 亜紀子／ 古橋 啓子	地域住民の健康増進事業業務を担当した経験から、参加・継続しやすい保健事業について学ぶ機会を設けている。
道徳理論と指導法	佐藤 佳子	学校現場における道徳教育の推進、道徳指導案の執筆、道徳教科書の執筆等の経験を生かし、学習指導要領を基に「道徳教育」の意義・「特別の教科 道徳」の授業の進め方等について分かり易く解説する。また、初任者研修担当としての経験を生かし、授業の基本となる数多くのポイントを紹介する。
特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	水野 正朗	学校教員(担任、生徒会担当、生徒指導担当、学年主任、運営委員等)として、「特別活動」および「総合的な学習の時間」の計画と運営および実際の指導に携わった経験が科目の指導に活かされている。
特別支援教育	小倉 靖範	担当教員の経験(飯塚:学校コンサルテーション、小倉:特別支援学校教諭)に基づき、教育現場の事例紹介を行う。
調理学実習Ⅰ	小嶋 舞	福祉施設での管理栄養士としての経験を活かし、調理作業や配膳等の解説を行う。
調理学実習Ⅱ	小嶋 舞	福祉施設での管理栄養士としての経験を活かし、調理作業や配膳等の解説を行う。
病理学	寺嶋 正治／水 谷 泰嘉	臨床医としての経験を活かし、疾病の病態、概要、病理学的特徴を講義する。
病理学演習	寺嶋 正治	臨床医としての経験を活かし、臨床栄養や病態栄養に関連する臨床症例を提示し、グループ学習、プレゼンテーション、ディスカッション、解説を行う。
臨床医薬概論	寺嶋 正治	臨床医としての経験を生かし、臨床医学(疾病の診断、治療)や薬理学の解説を行う。
臨床栄養学Ⅰ(疾病・医療)	兼平 奈奈	管理栄養士として病院に勤務。医療機関での実務経験をもとに各種疾病時の栄養食事管理と医療における管理栄養士の役割について指導する。
臨床栄養学Ⅱ(病態・栄養管理)	芳野 憲司／高 橋 圭	病院の管理栄養士としての経験に基づく、教科書では学ぶことのできない知識や思考を授業内での説明に取り入れている。
臨床栄養学Ⅲ(高齢者・母子)	芳野 憲司	病院の管理栄養士としての経験に基づく、教科書では学ぶことのできない知識や思考を授業内での説明に取り入れている。
臨床栄養学実習Ⅰ	兼平 奈奈／服 部 しげこ	管理栄養士として病院に勤務。医療機関での実務経験をもとに医療現場における栄養食事療養の実践について指導する。

▼健康栄養学部管理栄養学科

授業科目の名称	担当教員	実務経験の内容および実務経験にもとづく授業内容等
臨床栄養学実習Ⅱ	芳野 憲司／嘉村 由美子	病院の管理栄養士としての経験が活かし、傷病者および障がい者の栄養評価、栄養管理に必要な技術の指導を行う。
臨床栄養・公衆栄養臨地実習	兼平 奈奈	病院、健診施設、市町村行政の管理栄養士経験を活かし、傷病者の特性に合わせた栄養ケアマネジメントの立案や栄養指導、地域特有の栄養問題を見つけ対象者に合わせた栄養改善方法の提案、健常者から傷病者、ライフステージ別の給食管理ができるように指導を行なう。幅広い業種における管理栄養士の役割を解説する。
臨床検査実験	新宮 多加志／井成 真由子	医師として総合病院での勤務経験があり、医療機関での実務経験をもとに臨床検査実験を指導する。